

令和5年版（令和4年度）

消 防 年 報

火を消して 不安を消して つなぐ未来
【2023年度 全国統一防火標語】



茅ヶ崎市消防本部

「茅ヶ崎市核兵器廃絶平和都市宣言」

茅ヶ崎市は1962年12月19日世界人類共通の願いである真の恒久平和を希求し、その実現に努めるため平和都市宣言を行った。

しかるに地球上では今なお核兵器の増強はとどまることなく、全人類の生存に深刻な脅威をあたえている。

よって、再び全市民の名において次の宣言をする。

日本国憲法に基づき国是である非核三原則を遵守する国とともに、地球上のすべての自然を破壊し、全人類を滅亡させるにたるあらゆる国の核兵器の使用を全面禁止する。国際世論を喚起するため、茅ヶ崎市はここに核兵器廃絶平和都市であることを宣言する。

1985年12月24日 茅ヶ崎市



市の木・アカシア

(昭和47年10月1日制定)



市の花・つつじ

(昭和47年10月1日制定)



市の鳥・シジュウカラ

(平成9年10月1日制定)

表紙の



は茅ヶ崎市章です。

「チガサキ」の「チ」を図案化した円形は、市の融和と団結をあらわし、翼状平行線は市勢の飛躍、発展を象徴しています。

市 民 憲 章

美しい海
きれいな空気
おだやかな四季

私たちは、このめぐまれた自然に感謝しながら、未来へ力強くはばたくための愛市憲章をここにさだめます。

1. 美しい自然は、私たちみんなの誇りです。
1. 私たちは、元気で仲良く、きょうも働きます。
1. 私たちは、きまりを守り、安全で住みよいまちづくりにはげみます。
1. 私たちは、文化の花咲く、明るい平和なまちをきづきます。
1. 老いも若きも手を取りあって、輝かしい明日へむかって前進しましょう。

(昭和42年10月1日制定)

目 次

	目で見る消防統計	6
	消防のあゆみ	7
	歴代消防長	15
	消防の機構	17
	管内の概要	18
	消防分布図	19
総 務	消防費	
	歳出予算	22
	市歳出予算との比較	22
	市歳出決算との比較	22
	人口との比較(予算)	22
	消防力の現有	
	消防職員の定員・実員	23
	消防職員の割合	23
	署所	23
	消防車両(常備)	23
	消防職員	
	階級別年齢別消防職員構成表	24
	階級別勤続年数別消防職員構成表	25
	消防職員年度別公務災害発生状況	25
	研修等派遣状況	26
	消防庁舎概要	27
	消防職員の年度別条例定数及び実員	29
予 防	立入検査実施状況	32
	中高層・地階建築物用途別(棟)	33
	防火管理者選任状況	34
	届出状況(指令情報課)	34
	届出状況	35
	一般建築物確認申請月別	36
	特殊建築物確認申請月別	36
	特殊建築物確認申請用途別	37
	危険物施設	
	倍数別危険物施設数(完成検査済施設)	38
	類別危険物施設数(完成検査済施設)	38
	危険物申請手数料収入状況	39
	令和4年度防火ポスターコンクール	40

警 防

開発事業

開発行為の指導目的	4 4
-----------	-----

水 利

消防水利設置数（公設・私設）	4 5
公設消火栓現有数	4 6
公設防火水槽現有数	4 6
車両配置別内訳	4 7
車両別内訳（常備）	4 7
主な消防用資機材一覧	4 8

通信・気象

通 信	5 2
1 1 9 番通報受付状況	5 3
気象	5 4
気象警報・注意報発表件数	5 5

防災対策

避難所	5 8
広域避難場所	5 9
災害用耐震性プール・飲料水兼用貯水槽設置場所	6 0
防災備蓄倉庫設置状況	6 1
公立小・中学校防災備蓄倉庫備蓄資機材基準一覧	6 1
防災行政用無線屋外拡声子局設置場所	6 2
研修・訓練	
令和 4 年度地区防災訓練実施状況	6 3
地震対策用街頭消火器設置状況	6 3
自主防災組織	
自主防災組織	6 4
地区別防災リーダー登録人数一覧	6 5

消防団

消防団のあゆみ	6 8
歴代消防団長	7 2
消防団員叙位・叙勲者	7 2
消防団の概要	
団員数とポンプ・車両数	7 3
車両別内訳（非常備）	7 4
分団器具置場所在	7 5
災害出動	7 6
勤続年数	7 6
報酬額	7 7
費用弁償額	7 7
研修・訓練	7 7

退団者	77
年齢	78
職業	78
団の定数・実員	79
防災資機材	80
火災統計	
用語の意義	84
火災件数	85
火災損害額	86
出火原因別件数	87
死傷者数	88
管区別火災発生状況	89
火災件数月別内訳	90
初期消火器具使用状況	90
火災統計概要（最近10年間）	91
救急救助統計	
救急活動	94
用語の意義	94
過去5年間の救急出動状況	94
過去5年間の年齢別搬送人員状況	95
事故種別・傷病程度別搬送人員	95
事故種別・発生場所別搬送人員	95
月別出動状況	96
曜日別救急出動件数	96
救急隊員の行った応急処置件数	96
市内・市外病（医）院搬送人員	96
事故種別不搬送理由	97
救急支援出動状況	97
救助出動状況	97
救命講習会実施状況	98
令和4年度救命講習会開催状況	98
AED（自動体外式除細動器）設置状況	98
市公共AED設置施設地区別一覧	99

目で見える消防統計



令和4年度	
予算（消防）	
31億 4,116万 4,000円	
市・町民一人あたり	
10,715円	

令和5年4月1日				
消防本部	消防署	分署	出張所	
施設	1本部	1署	2分署	5出張所

令和5年4月1日		
職員	うち女性職員	
職員	313人	13人
市町民 937人 に1人		

令和5年4月1日				
ポンプ車	はしご車	救助工作車	化学車	救急車
10台	2台	2台	1台	9台
指揮車	特災車	その他緊急自動車		
1台	1台	9台		

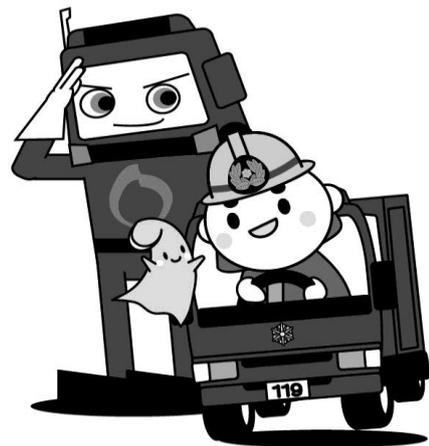
令和5年4月1日		
団員	うち女性団員	
団員	398人	23人
市民 615人 に1人		

*非常用車両は除く

*寒川町民を除く

令和5年4月1日		
消火栓	防火水槽	
公設水利	2,338基	233基

*茅ヶ崎市設置分のみ



茅ヶ崎市オリジナル広報キャラクター
えぼし麻呂とショウボーク119号とミーナ

令和4年中(令和4年1月から3月の寒川消防での発生件数は除く)

火災件数			救急件数			救助件数		
68(9)件			16,033(2,221)件			※54(9)件		
5.4日に1件			1日に約44件			6.8日に1件		
第1位	放火・放火の疑い	13件	第1位	急病	11,653件	第1位	交通事故	17件
第2位	電気機器	6件	第2位	一般負傷	2,293件	第2位	建物等による事故	13件
第3位	こんろ	5件	第3位	交通事故	875件		その他の事故	13件

* ()内は寒川町での発生件数(消防広域化後の件数)

*火災出動における救助活動を含む(4件)

令和5年4月1日		
防火対象物	危険物施設	
予防	7,066棟(むね)	405施設

*茅ヶ崎市・寒川町の合算値

令和5年4月1日			
地区防災訓練	参加者	街頭消火器	自主防災組織
防災	0回	0人	2,546本
			135組織

*茅ヶ崎市のみ

消防のあゆみ

- S 2 2 . 1 0 . 1 単独で市制を施行（人口 4 3 , 3 1 5 人、戸数 9 , 0 5 5 戸）
- 2 3 . 2 . 2 4 自治体消防発足の準備態勢に入る。県下各消防署から消防官
7 人が配属、消防車（日産 2 6 馬力昭和 1 6 年式）を県から移管
- 3 . 7 自治体消防として発足（消防組織法の公布施行により警察機構
から分離、茅ヶ崎市消防本部並びに消防署を設置する。）
- 3 . 7 小川 信治 初代消防長に就任
- 3 . 1 0 仮消防庁舎を旧市役所一隅に設置し、警備に入る。（職員 1 0 人
採用計 1 7 人）
- 1 1 . 2 8 消防庁舎を旧茅ヶ崎警察庁舎（茅ヶ崎 3 , 2 1 7 番地）に移転
- 2 4 . 5 . 3 消防車（フォードオート三輪 2 4 馬力昭和 6 年式）を配置
- 2 6 . 1 . 1 2 課制 庶務課（庶務・経理・教養・機関・消防団係）、予防課
（建築・予防係）
- 2 . 1 2 消防車（日産 2 6 馬力昭和 2 5 年式）を配置
- 1 0 . 救急業務を暫定的に開始—救急車（オート号 2 5 馬力昭和 1 4 年
式）を配置
- 2 7 . 1 . 1 2 課制 庶務課（庶務・経理・教養・機関係）、消防課（消防・
建築・予防係）
- — 小型動力ポンプ 1 台を配置し、消防車に親子ポンプとして積載
- 2 8 . — — 緊急自動車（シボレー 8 5 馬力昭和 2 7 年式）を配置
- 2 9 . 6 . — 消防車（日産ジープ 9 5 馬力）を配置
- 1 2 . 1 8 南湖出張所を開設
- 3 0 . 4 . 5 小出村の市編入により 3 分団（堤、行谷・下寺尾、芹沢）加入し、
3 2 分団 定数・実員 8 3 9 人
- 3 1 . 9 . 1 9 茅ヶ崎市石油防火協会の発足
- 3 2 . 1 . 1 2 係制 庶務係（庶務・経理・教養・整備）、消防係（消防・建築・
予防）
- 3 3 . 1 1 . 1 水槽付消防車（いすゞ 1 3 0 馬力）を配置
- 3 4 . 9 . 2 5 大津 武男 消防長事務取扱に就任
- 1 2 . 2 8 堀越 誠 2 代消防長に就任（助役を兼ねる）
- 3 5 . — — 緊急自動車（シボレー 8 5 馬力昭和 2 8 年式）を配置
- 1 2 . 2 6 消防専用短波無線基地局を開局
- 3 6 . 4 . 2 8 消防車（いすゞ 5 , 7 0 0 c c）を配置（日本損害保険協会から寄贈）
- 5 . 2 8 大津 武男 消防長職務代理に就任
- 3 7 . 6 . 2 0 救急業務を正式に開始 救急車（トヨタ 1 , 9 0 0 c c）を配置
- 3 8 . 1 . 1 3 係制 庶務係（庶務・経理・整備）、警防係（消防・予防第 1 ・
第 2）、消防団係
- 7 . 1 8 寒川町の救急業務を昭和 4 7 年 3 月 3 1 日（4 2 年 1 2 月 1 日からは
夜間のみ）まで受託する。
- 1 2 . 2 7 消防車（日産 F R 4 , 0 0 0 c c）を配置

40. 4. 1 2課制 庶務課（庶務係・管理係）、警防課（消防係・予防係）
10. 28 消防車（日産4,000cc）を配置
11. 1 消防専用短波無線を超短波無線に切り換える。
12. 24 小和田出張所を開設
41. 11. 1 朝倉 房治 3代消防長に就任
11. 21 水槽付消防車（いすゞ5,654cc、水2t、薬剤0.2t）を配置
11. 28 救急車（トヨタ4,000cc）を配置
42. 10. 16 救助隊発足（隊長以下11人）
10. 16 大津 武男 消防長職務代理に就任
43. 11. 11 大津 武男 4代消防長に就任
11. 13 消防庁舎を矢畑（1,280番地の3）に移転
12. 20 消防車（日産FR4,000cc）を配置
44. 6. 10 鈴木 芳雄 署長に就任 ※署長の専任制始まる。
9. 1 指令車（日産1,600cc）を配置
11. 10 救急車（トヨタ4,000cc）を配置
45. 11. 9 水槽付消防車（いすゞ5,654cc、水1.6t）を配置
（日本損害保険協会から寄贈）
46. 3. 31 救助工作車（日産2,000cc）を配置
12. 24 消防車（日産FH60、4,000cc）を配置
47. 9. 20 救急車（トヨタ2,000cc）を配置
48. 5. 1 斎藤 清二 5代消防長に就任
49. 2. 26 消防車（いすゞSBR320、5,000cc）を配置
5. 1 係制を担当制とし、予防課（指導・保安・査察担当）を新設
庶務課（庶務・管理・消防団担当）、警防課（警備・整備担当）
11. 1 小林 吉男 署長に就任
11. 6 救急車（トヨタRH18V2、2,000cc）を配置
12. 4 はしご車（24m日野KB322、9,830cc）を配置
50. 7. 3 連絡車（三菱ギャラン・バン1,600cc）を配置
11. 5 消防車（日産FH60、4,000cc）を配置
51. 2. 3 消防救急一斉指令装置を設置
2. 26 広報車（日産ブルーバード1,600cc）を配置（茅ヶ崎市
石油防火協会から寄贈）
10. 2 関野恒吉 署長に就任
10. 2 予防課の担当を改める。（査察第1・第2・第3・予防担当）
52. 2. 8 南湖出張所を改築
2. 26 救急車（日産H-GKPE2,000cc）を配置（グリーン
ライオンズクラブから寄贈）
5. 10 署査察車（スズキ軽ジープ360cc）を配置（角田九十郎氏
から寄贈）
6. 1 望楼勤務（定時）の廃止
12. 2 指令車（トヨタコロナバン1,600cc）を配置

53. 1. 12 消防車（日産FH60、4,000cc）を配置
 2. 18 救助工作車（日野KL521、6,210cc）を配置
 4. 12 茅ヶ崎市危険物安全協会発会式（茅ヶ崎市石油防火協会を改組）
 7. 24 総合自動気象観測装置・震度計を設置
 12. 13 水槽付消防車（いすゞSCR320、1.5t・5,780cc）を配置
54. 3. 27 救急車（トヨタHRH42VB2、000cc）を配置
 7. 1 小林 吉男 署長に就任
 7. 1 担当制を係制にし、予防課に地震対策係、庶務課に企画係を新設
 庶務課（庶務・企画係）、予防課（予防・危険物・地震対策係）、
 警防課（警防、整備係）
 8. 7 地震対策強化地域に指定される。（大規模地震対策特別措置法の
 施行による）
 10. 21 茅ヶ崎古式消防保存会の発足
 11. 29 救急専用無線基地局を開局
55. 2. 8 救急車（トヨタJRH45VB、2,000cc）を配置
 2. 14 消防車（いすゞTLD44、2,770cc）を配置
 2. 18 防災連絡車（スバルサンバー軽四）を配置
 2. 25 照明電源車（いすゞ）を配置
 4. 1 救急隊1隊を増隊し本署2隊出動とする。
 7. 17 4課制 防災課（計画・指導係）を新設 庶務・予防・警防課
 9. 26 化学車（いすゞ、水1t）を配置（日本損害保険協会から寄贈）
 12. 5 ミニ消防車（スバル540cc）を配置
 12. 11 防災広報車（日産）を配置（グリーンライオンズクラブから寄贈）
56. 1. 7 茅ヶ崎古式消防保存会に「まとい」を寄贈
 3. 1 消防本部庁舎兼防災備蓄倉庫を建設 署・仮眠室等の増改築
 4. 1 関野 恒吉 署長に就任
 5. 1 警備第一課・二課制、指導課（管理・指導係）の新設 副署長制
 及び甲・乙部制の廃止
 5. 1 第3小隊（遊動隊として）を発足
 9. 24 軽可搬消防ポンプを堤婦人防火クラブに配置（県消防協会から寄贈）
 12. 10 消防車（いすゞKLTD46、3,260cc）を配置
57. 2. 1 緊急情報現示装置を設置
 3. 30 防災行政用無線（遠隔制御器）を設置 子局35箇所 4月30日
 使用開始
 4. 1 避難地案内版10箇所設置
 10. 1 第3小隊増隊
 11. 1 小林 吉男 署長に就任
58. 2. 10 救急車（日産キャラバン）を配置（日本損害保険協会から寄贈）
 2. 25 はしご車（35m三菱）を配置
 4. 1 救急医療情報装置を設置

- 年度内 防災行政用無線子局65箇所設置、計100箇所
- 年度内 防災用備蓄コンテナを設置開始、2箇所
- 年度内 幼年消防団を発足、24団体
59. 4. 1 茅ヶ崎市少年婦人防火委員会を発足
4. 2 斎藤 清二 消防長 署長を兼務
8. 7 消防指令広報車（日産ブルーバード1, 590cc）を配置
（日本消防協会から寄贈）
11. 1 小林 吉男 6代消防長に就任
11. 1 佐藤 好男 署長に就任
11. 13 防災パトロール車（日産トラック 2, 280cc）を配置
- 年度内 防災行政用無線子局を海岸線に4箇所設置、計104箇所
- 年度内 防災用備蓄コンテナを12箇所設置、計14箇所
60. 4. 1 森林法の改正により市内の一部を森林地区に指定する。
（林野火災の取扱い変更）
9. 18 軽可搬消防ポンプを平和町婦人消防隊に配置（日本消防協会から寄贈）
61. 2. 10 救急車1台を更新し、配置
- 年度内 防災行政用無線子局を海岸線に2箇所設置、計106箇所
- 年度内 防災用備蓄コンテナを12箇所に設置、計26箇所
4. 1 消防署小出出張所を開設（消防ポンプ自動車1台、人員14人配置）
6. 18 軽可搬消防ポンプを下赤羽根婦人消防隊に配置
9. 1 県防災行政用無線高速ファックス設置
10. 1 小和田出張所救急隊運用開始（増隊）
11. 12 視聴覚障害者災害通報用ファックス運用開始
62. 3. 12 消防通信指令庁舎完成
- 年度内 防災用備蓄コンテナを2箇所設置、計28箇所
8. 17 軽可搬消防ポンプを堤婦人消防隊に配置（日本消防協会から寄贈）
- 年度内 消防用備蓄コンテナを1箇所設置、計29箇所
63. 4. 1 消防緊急情報システム運用開始 室長制を導入する。
4. 1 清水 弘和 7代消防長に就任
4. 1 岡崎 武 署長に就任
6. 3 防火広報車を消防本部に配置（日本防火協会から寄贈）
10. 1 自治会に戸別受信機を設置する。
- H元. 1. 1 消防署組織等規程の改正により中隊制を導入する。
1. 1 新給料制の導入に伴い、現6等級制を8級制に改める。
3. 6 昭和63年度消防庁長官定例表彰竿頭授与
- 年度内 防災用備蓄コンテナを1箇所設置、計30箇所
6. 4 第2、第4土曜日閉庁の施行
9. 1 県・市合同総合防災訓練（浜須賀中学校）
2. 2. 31 飲料水兼用貯水槽を中央公園に設置する。市総合体育館内
防災倉庫整備
3. ー 小和田出張所の増築及び本署防水塗装工事

- 4. 1 消防長の階級を消防正監に、次長、署長を消防監に改める。城田満也 署長に就任
- 5. 2 5 水槽付消防ポンプ自動車を本署に配置（日本損害保険協会から寄贈）
- 9. 1 4 救急自動車を本署に配置（日本自動車工業会から寄贈）
- 10. 4 防災防火広報車を消防本部に配置（茅ヶ崎ロータリークラブから寄贈）
- 12. 2 8 連絡車を消防本部に配置
- 3. 1. 3 1 飲料水兼用貯水槽を浜須賀中学校に設置する。
- 3. 4 救助工作車を本署に配置
- 4. 1 消防署鶴嶺出張所を開設（消防車1台 救急車1台 人員20人配置）
- 4. 1 水難救助活動運用開始
- 4. 1 救急自動車に自動車電話を積載する。
- 7. 2 5 救急自動車を小和田出張所に配置（日本消防協会から寄贈）
- 8. 1 防災行政無線（子局）の難聴地区の調査を実施する。
- 4. 3. 1 0 2.5m級屈折はしご車を本署に配置
- 3. 1 2 飲料水兼用貯水槽を萩園中学校に設置
- 年度内 防災行政用無線子局を1箇所撤去、4箇所設置、計109箇所
- 7. 1 半谷 隆明 署長に就任
- 11. 1 救急業務拡大9項目応急処置の開始
- 5. 1. 1 完全週休二日制の施行
- 3. 3 0 飲料水兼用貯水槽を東小和田公園に設置
- 年度内 本署・各出張所にファクスを設置
- 4. 1 消防本部消防署組織等規程の改正
- 消防署松林出張所を開設
- 鶴嶺小隊水難隊を兼ねる。
- 4. 1 本署配置の消防隊1隊、救急隊1隊、松林出張所に配置替（消防車1台 救急車1台 人員22人配置）
- 4. 1 太田 貢 8代消防長に就任
- 4. 1 職・階級制度の改正に伴い、課長補佐職及び主査司令補の導入
- 6. 3. 2 9 飲料水兼用貯水槽を茅ヶ崎市営球場に設置
- 4. 2 7 救急救命士の配置開始
- 12. 2 7 高規格救急自動車を本署に配置
- 年度内 兵庫県南部地震に伴う被災地へ救助隊を派遣
- 7. 2. 1 0 水難救助工作車を鶴嶺出張所に配置
- 3. 2 4 飲料水兼用貯水槽を浜之郷公園に設置
- 4. 1 吉川 良雄 9代消防長に就任
- 飯島 隆 署長に就任
- 消防本部組織等規則改正を行う。消防本部、庶務課、予防課、警防課に改める。
- 7. 1 機構改革により防災課が市長部局へ移り防災対策課となる。
- 9. 1 1 消防本部・消防署・小和田及び南湖出張所の耐震診断調査を実施
- 10. 1 消防用超短波無線に全国波を導入

8. 4. 1 半谷 隆明 10代消防長に就任
9. 3. 18 飲料水兼用貯水槽を西浜中学校に設置
3. ー 消防本部、5出張所及び茅ヶ崎公園に災害対策用資機材を配備
4. 1 佐藤 武雄 11代消防長に就任
浅岡 幸信 署長に就任
10. 2. 27 高規格救急自動車を小和田出張所に配置
3. 7 平成9年度消防庁長官表彰旗授与
3. 11 消防署及び小和田出張所の耐震補強工事を実施
4. 1 鈴木 達夫 署長に就任
消防本部組織等規則改正 庶務課を総務課に、係を担当に改める。
11. 2. 26 本署に監視カメラ、出張所にインターホン設置工事を実施、夜間の
受付勤務を廃止する。
3. 15 自動車電話等転送専用回線設置工事を実施
10. 4 水野 南雄 12代消防長に就任
12. 2. 1 高規格救急自動車を松林出張所に配置
2. 17 本署 指揮車を配置
4. 1 鈴木 善明 署長に就任
11. 1 消防署南湖出張所を廃止し、消防署海岸出張所を開設
本署配置の屈折梯子車、鶴嶺出張所配置の水難救助工作車、
旧南湖出張所の消防車を海岸出張所に配置替（人員18人配置）
13. 2. 1 海岸出張所に高規格救急自動車を配置（人員10人配置）
3. 16 飲料水兼用貯水槽を緑が浜小学校に設置
4. 1 金子 光男 13代消防長に就任
古谷 一郎 署長に就任
9. 26 鶴嶺出張所 高規格救急自動車を配置
9. 28 海岸出張所 水上オートバイを配置
14. 4. 1 消防本部組織等規則改正 総務課を消防総務課に、消防署通信指令室を
消防本部警防課指令担当に改める。
石黒 均 署長に就任
15. 4. 1 鈴木 善明 14代消防長に就任
消防緊急通信指令システムの更新
9. 11 茅ヶ崎市消防本部のホームページを開設
16. 1. 13 本署 35mはしご付消防自動車を更新
4. 1 今井 信直 署長に就任
7. 1 小出暫定広場に消防操法訓練場を併設
- 年度内 新潟県中越地震に伴う被災地へ緊急消防援助隊を派遣
11. 3 小出出張所 高規格救急自動車を配置（人員10人配置）
11. 19 第7回全国消防広報コンクールホームページ部門優秀賞（消防庁長官）
17. 4. 1 竹森 浩 15代消防長に就任
小澤 賢三 署長に就任
消防本部に救命課を新設

8. 1 消防車両及び公共機関へAED（自動体外式除細動器）の設置開始
12. 14 チタン製三連はしごの寄贈（トーホーテック（株））
18. 1. 19 茅ヶ崎市応急手当普及協会発足
4. 1 今井 信直 16代消防長に就任
消防本部組織等規則及び消防署組織等の一部改正 予防業務に関する
窓口の一元化（消防同意事務等）
6. 1 住宅に住宅用火災警報器の設置義務付け
12. 22 市役所ロビーにて「茅ヶ崎消防あゆみ展」を開催
12. 1 茅ヶ崎市災害時協力事業所登録制度の運用開始
19. 2. 20 本署 救助工作車を更新
9. 1 出張所に不在時対応電話を設置
20. 4. 1 熊澤 利房 署長に就任
11. 9 第1回消防フェスティバルを開催
21. 4. 1 太田 登 署長に就任
茅ヶ崎市消防団協力事業所表示制度の運用開始
22. 1. 27 小和田出張所 消防ポンプ付救助自動車を配備
4. 1 女性消防分団（第22分団 通称：茅ヶ崎ファイヤーレディース）発足
消防訓練施設を茅ヶ崎三丁目4番7号（茅ヶ崎市資源物選別処理施設内）へ
移設
本署 特殊災害対応自動車を配備
23. 1. 18 海岸出張所 水難救助工作車を更新
2. 7 鶴嶺出張所 消防ポンプ付水難救助自動車を配備
- 年度内 東北地方太平洋沖地震に伴う被災地へ緊急消防援助隊を派遣
4. 1 生川 幹雄 17代消防長に就任
川上 幸男 署長に就任
24. 2. 21 本署 消防ポンプ自動車（高圧噴霧消火装置付）を更新
2. 29 海岸出張所 16m屈折はしご付消防自動車を更新
4. 1 太田 登 18代消防長に就任
4. 1 小型軽量ポンプを消防署所6か所、防災資機材格納庫10か所に配備
12. 24 小和田出張所 高規格救急自動車を更新（とき1号）
25. 2. 22 財団法人日本消防協会から防災活動車の寄贈
3. 13 鶴嶺出張所 水上オートバイ、トレーラーを更新
4. 1 寒川町との消防指令業務共同運用に関して、「茅ヶ崎市と寒川町との消防
指令業務に関する事務の委託に関する規約の協議書」に市長、町長調印
27. 1. 1 茅ヶ崎市環境事業センター敷地内に自家用給油取扱所設置
1. 1 燃料補給車を本署に設置
2. 19 小出出張所 高規格救急自動車を更新（とき2号）
4. 1 川上 幸男 19代消防長に就任
4. 1 田中 潔 署長に就任
4. 1 消防本部組織等規則・消防署組織等規程改正を行う。警防救命課、
指令情報課、消防指導課に改める。

- 1 2. 1 7 本署 高規格救急自動車を更新（とき3号）
- 2 8. 2. 1 消防本部（消防総務課、予防課、警防救命課、指令情報課）を
茅ヶ崎市役所4階（茅ヶ崎一丁目1番1号）に移転
- 2. 1 5 茅ヶ崎市・寒川町消防指令センター運用開始
- 4. 1 田中 潔 20代消防長に就任
- 4. 1 小澤 幸雄 署長に就任
- 2 9. 2. 1 7 松林出張所 高規格救急自動車を更新（とき5号）
- 3. 2 2 海岸出張所 消防ポンプ自動車を更新
- 4. 1 小澤 幸雄 21代消防長に就任
- 4. 1 村田 敏郎 署長に就任
- 4. 2 4 消防署小和田出張所 移転
- 3 0. 2. 2 0 本署 化学消防ポンプ自動車を更新
- 3. 1 本署 第二救急小隊を増隊
- 本署 高規格救急自動車を更新（とき6号）
- 4. 1 新倉 直明 署長に就任
- 1 1. 1 7 鶴嶺出張所 高規格救急自動車を更新（とき7号）
- 3 1. 3. 2 7 寒川町との消防業務の事務委託に関して「茅ヶ崎市と寒川町との消防業務に
関する事務の委託に関する規約の協議書」に市長町長調印
- 3. 2 7 神奈川県から茅ヶ崎市と寒川町が「消防広域化重点地域」に指定される
- 4. 1 鯨井 久生 署長に就任
- R 2. 3. 6 海岸出張所 高規格救急自動車を更新（とき8号）
- R 3. 2. 1 小和田出張所 高規格救急自動車を更新（とき1号）
- 2. 2 6 本署 指揮車を更新
- R 4. 2. 2 5 海岸出張所 屋上防水改修工事
- 3. 9 鶴嶺出張所 消防ポンプ自動車を更新
- 4. 1 茅ヶ崎市・寒川町広域消防運用開始
- 村田 敏郎 22代消防長に就任
- 大柳 誠二 署長に就任
- 9. 2 2 海岸出張所 水上オートバイを更新
- R 5. 2. 2 7 消防本部 連絡車を更新
- 3. 3 小出出張所 高規格救急自動車を更新（とき2号）
- 4. 1 森田 学 23代消防長に就任
- 末武 哲浩 署長に就任

歴代消防長

初代消防長	小川 信治	昭和23年 3月 7日
2代消防長	堀越 誠	昭和34年12月28日
3代消防長	朝倉 房治	昭和41年11月 1日
4代消防長	大津 武男	昭和43年11月11日
5代消防長	斎藤 清二	昭和48年 5月 1日
6代消防長	小林 吉男	昭和59年11月 1日
7代消防長	清水 弘和	昭和63年 4月 1日
8代消防長	太田 貢	平成 5年 4月 1日
9代消防長	吉川 良雄	平成 7年 4月 1日
10代消防長	半谷 隆明	平成 8年 4月 1日
11代消防長	佐藤 武雄	平成 9年 4月 1日
12代消防長	水野 南雄	平成11年10月 4日
13代消防長	金子 光男	平成13年 4月 1日
14代消防長	鈴木 善明	平成15年 4月 1日
15代消防長	竹森 浩	平成17年 4月 1日
16代消防長	今井 信直	平成18年 4月 1日
17代消防長	生川 幹雄	平成23年 4月 1日
18代消防長	太田 登	平成24年 4月 1日
19代消防長	川上 幸男	平成27年 4月 1日
20代消防長	田中 潔	平成28年 4月 1日
21代消防長	小澤 幸雄	平成29年 4月 1日
22代消防長	村田 敏郎	令和 4年 4月 1日
23代消防長	森田 学	令和 5年 4月 1日 (現職)

MEMO



茅ヶ崎市オリジナル広報キャラクター
えぼし麻呂とショウボーグ 119号とミーナ

消防の機構

令和5年4月1日現在

<消防本部>

定数314人

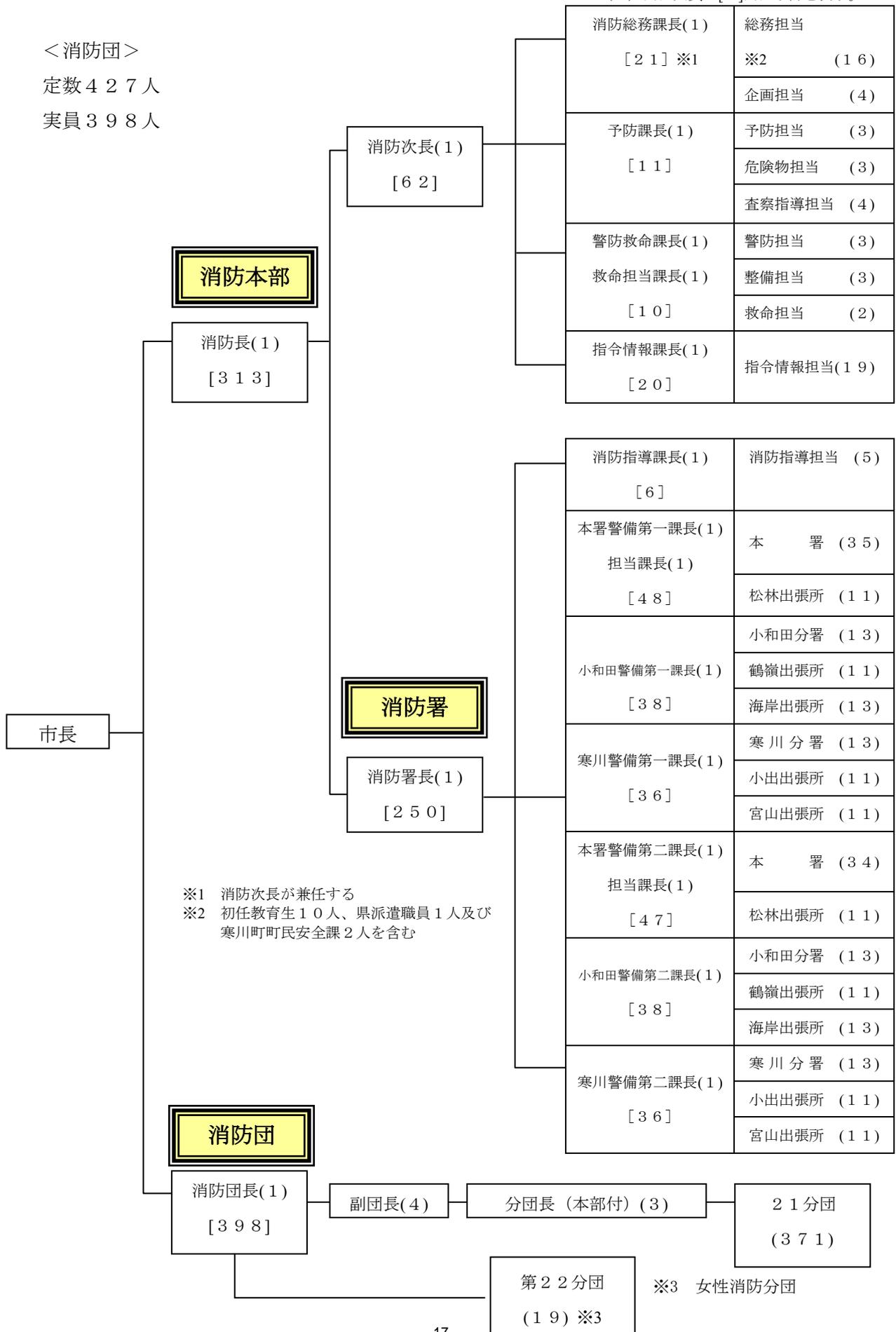
実員313人（市への派遣職員2人、再任用職員（短時間勤務）11人を除く）

（ ）内は人員 []内は小計を表す。

<消防団>

定数427人

実員398人

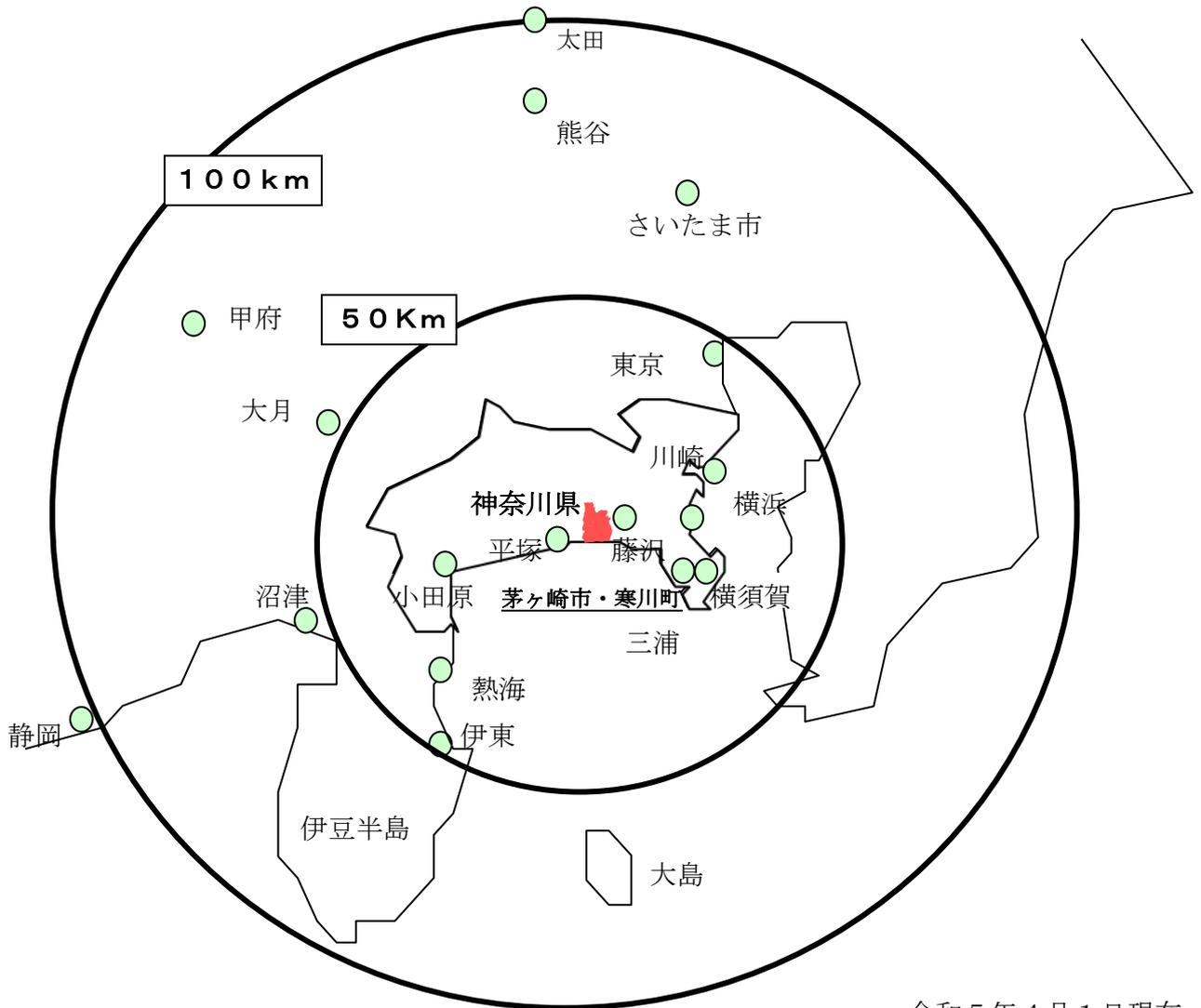


※1 消防次長が兼任する
 ※2 初任教育生10人、県派遣職員1人及び寒川町町民安全課2人を含む

管内の概要

茅ヶ崎市は、神奈川県の中南部、東経139度24分、北緯35度20分に位置し、東京から西に50km あり、東は藤沢市、西は平塚市、南は海岸線約6kmに及ぶ相模湾、そして北は寒川町と接しています。面積は35.76km²、東西6.94km、南北7.60kmで、周囲は30.46kmに及んでいます。

寒川町は、神奈川県の中南部、東経139度23分、北緯35度22分に位置し、東は藤沢市及び茅ヶ崎市に、西は平塚市及び厚木市に、南は茅ヶ崎市に、北は海老名市にそれぞれ接しています。面積は、13.42 km²で東西2.9km、南北5.5km、相模川の河口から上流約6kmの左岸に位置しています。



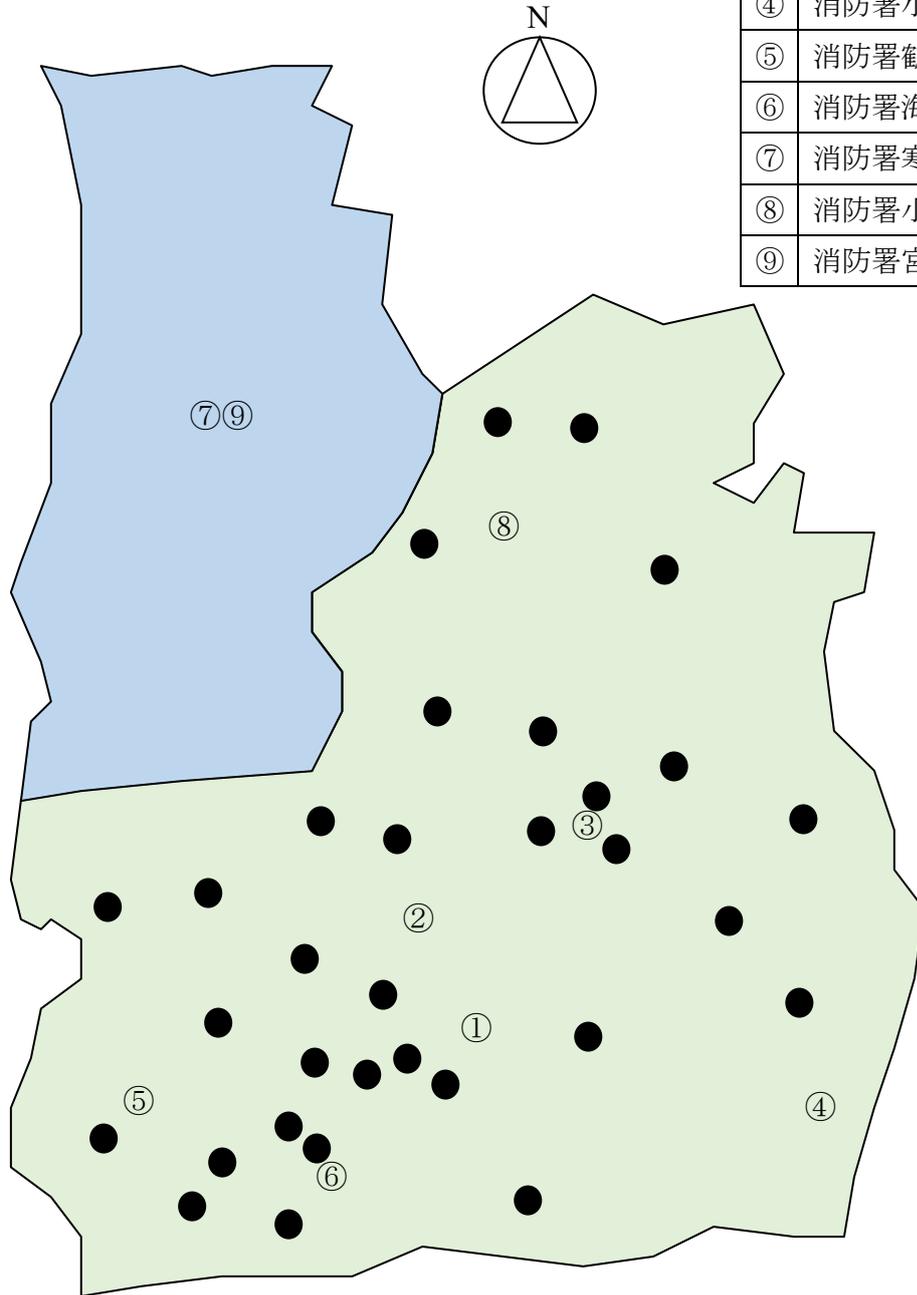
令和5年4月1日現在

	茅ヶ崎市		寒川町	
		令和4年4月1日との比較		令和4年4月1日との比較
人口	244,610人	940人増	48,545人	17人増
世帯数	106,424世帯	1,526世帯増	20,534世帯	262世帯増
人口密度(1km ² 当)	6,840.3人	26.3人増	3617人	1人増
1世帯あたりの人口	2.3人	増減なし	2.4人	増減なし

※数値にあつては茅ヶ崎市・寒川町 HP より引用

消防分布図

①	消防本部・消防団本部
②	消防署本署
③	消防署松林出張所
④	消防署小和田分署
⑤	消防署鶴嶺出張所
⑥	消防署海岸出張所
⑦	消防署寒川分署
⑧	消防署小出出張所
⑨	消防署宮山出張所



数字は消防本部・消防署各出張所を表します。

● は消防団各分団器具置場を表します。(寒川町消防団各分団器具置場は除く)

*なお、消防本部各庁舎の名称・所在地は27、28ページに、各分団器具置場の名称・所在地は75ページに掲載してあります。

総務



消防防災フェスティバル

MEMO



茅ヶ崎市オリジナル広報キャラクター
えぼし麻呂とショウボーグ 119 号とミーナ

消防費
歳出予算

令和4年度 単位 千円

款	項	目	金額	比率
消防費	消防費	常備消防費	2,893,022	92.1%
		非常備消防費	57,956	1.8%
		消防施設費	190,186	6.1%
予算総合計			3,141,164	100.00%

市歳出予算との比較

単位 千円

区分 \ 年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年度増減率
市予算額 (一般会計)	73,980,000	72,990,000	76,550,000	4.88%
消防予算額	2,540,691	2,525,058	3,141,164	24.40%
比率	3.43%	3.46%	4.10%	

市歳出決算との比較

単位 円

区分 \ 年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
市歳出決算額 (一般会計)	99,587,906,564	83,447,722,139	88,997,976,442
消防歳出決算額	2,421,981,367	2,443,197,659	3,013,414,220
比率	2.43%	2.93%	3.39%

人口との比較(予算)

令和5年4月1日現在

区分 \ 項目	予算額(千円)	1世帯当り(円)	市民1人当り(円)
消防予算額	3,141,164	24,742	10,715

世帯数	126,958世帯	人口	293,155人
茅ヶ崎市	106,424世帯		244,610人
寒川町	20,534世帯		48,545人

消防力の現有
消防職員の定員・実員

令和5年4月1日現在

定数	実員	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
314	313	1	2	13	90	71	32	41	63
比率 (%)		0.3%	0.6%	4.2%	28.8%	22.7%	10.2%	13.1%	20.1%

消防職員の割合

令和5年4月1日現在

区分	人口に対して	世帯に対して	面積に対して
消防職員の割合	937人/1人	406世帯/1人	0.16km ² /1人

署所

令和5年4月1日現在

区分	消防本部	消防署	分署	出張所
現有数	1	1	2	5 (宮山出張所含)

消防車両 (常備)

令和5年4月1日現在

区分	消防ポンプ自動車	梯子消防自動車	救助工作車	化学消防自動車	水槽付消防ポンプ自動車	高規格救急自動車	指揮車	特殊災害対応自動車	その他緊急車両	非常用自動車				その他車両
										消防ポンプ自動車	化学消防自動車	救助工作車	高規格救急自動車	
現有数	9	2	2	1	1	9	1	1	9	2	1	1	3	4

消防職員

階級別年齢別消防職員構成表

令和5年4月1日現在

年齢	総数	消防士	副士長	士長	司令補	司令	司令長	消防監	消防正監
総数	313	63	41	32	71	90	13	2	1
18歳	0								
19歳	3	3							
20歳	4	4							
21歳	4	4							
22歳	5	5							
23歳	7	7							
24歳	11	11							
25歳	14	14							
26歳	7	7							
27歳	11	5	6						
28歳	12	2	10						
29歳	10	1	9						
30歳	7		7						
31歳	8		6	2					
32歳	8		2	6					
33歳	9		1	8					
34歳	3			3					
35歳	13			5	8				
36歳	3			3					
37歳	4			1	3				
38歳	5				5				
39歳	8				8				
40歳	5				5				
41歳	11				10	1			
42歳	14				9	5			
43歳	4				3	1			
44歳	3				2	1			
45歳	9				2	7			
46歳	8				1	7			
47歳	15					15			
48歳	7				2	5			
49歳	11				5	5	1		
50歳	11				3	8			
51歳	14				1	12	1		
52歳	3					2	1		
53歳	7				1	6			
54歳	6				1	4		1	
55歳	5					2	2	1	
56歳	6					3	3		
57歳	3					2	1		
58歳	3				1		1		1
59歳	8				1	4	3		
60歳	1			1					
61歳	2			2					
62歳	1			1					
平均年齢	39.0	23.9	29.2	37.0	42.3	49.4	55.5	54.5	58.0

階級別勤続年数別消防職員構成表

令和5年4月1日現在

	総数	消防士	副士長	士長	司令補	司令	司令長	消防監	消防正監
総数	313	63	41	32	71	90	13	2	1
1年未満	15	11		4					
1年以上	9	9							
2年以上	10	10							
3年以上	10	10							
4年以上	5	5							
5年以上	11	6	5						
6年以上	17	6	11						
7年以上	12	4	8						
8年以上	8	2	6						
9年以上	11		6	5					
10年以上	7		2	5					
11年以上	6		2	4					
12年以上	5		1	4					
13年以上	11			5	6				
14年以上	6			2	4				
15年以上	12			3	9				
16年以上	9				9				
17年以上	6				5	1			
18年以上	4				4				
19年以上	15				9	6			
20年以上	5				2	3			
21年以上	4				1	3			
22年以上	7				3	4			
23年以上	6				2	4			
24年以上	3				1	2			
25年以上	4					3	1		
26年以上	3					3			
27年以上	0								
28年以上	7				1	6			
29年以上	13				2	11			
30年以上	9				2	7			
31年以上	10				5	5			
32年以上	10				3	7			
33年以上	12					10	2		
34年以上	5				1	4			
35年以上	3					1		2	
36年以上	2				1	1			
37年以上	11					6	5		
38年以上	1						1		
39年以上	2						1		1
40年以上	1					1			
41年以上	6				1	2	3		
42年以上	0								
平均勤続年数	17.4	3.2	7.4	10.3	20.4	28.8	36.6	35.0	39.0

消防職員年度別公務災害発生状況

年度	区分	件数等	負傷時の状況						治療期間			
			火災	風水害等の災害	救急業務	演習・訓練等	特別警戒	捜索	その他	1週間未満	1か月未満	1か月以上
令和4年度	件数	0										
	死者	0										
	負傷者	0										
令和3年度	件数	2				1			1		2	
	死者	0										
	負傷者	2				1			1		2	

研修等派遣状況

令和4年度中

派遣先	研修等種別					人員	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
消防学校 研修	初任	第 2 1 8 期	9							9	
	専科	救 急 科	8							8	
	専科	救 助 科	2							2	
	専科	警 防 科	2		1	1					
	専科	予 防 査 察 科	2	1		1					
	専科	火 災 調 査 科	2		1		1				
	専科	特 殊 災 害	2			1	1				
	特別	水 難 救 助 課 程	2							2	
	特別	幹 部 特 別 教 育 (研 修 教 官)	1				1				
	特別	女 性 活 躍 推 進 研 修	1				1				
	特別	は し ご 車 操 作 員 課 程	2				1	1			
	特別	火 災 性 状 特 別 研 修	1			1					

※上記研修は主な研修のみを掲載しています。
階級は、研修受講時点のものです。

消防庁舎概要

部所別	消防本部 (本庁舎4F)	
連絡先	82-1111 (※裏表紙参照)	
所在地	茅ヶ崎一丁目1番1号	
建築年月日	H28.1.1	
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造7階建 地下1階 柱頭免震構造	
敷地面積	23,238.06㎡	
建築面積	3,505.02㎡	
建築延面積	20,180.20㎡ (757.71㎡占有面積)	

※面積には、付属建物を含む。

部所別	消防署 本署	消防署 北棟	消防署 東棟	松林出張所
連絡先	85-4593			52-1230
所在地	矢畑1280番地3			赤羽根338番地1
建築年月日	S43.11.13	S56.3.9	S62.3.5	H5.3.22
構造	鉄筋コンクリート造			鉄筋コンクリート造
	3階建(塔屋付)	2階建	3階建	2階建
敷地面積	2,671.08㎡			1,359.38㎡
建築面積	754.96㎡	404.34㎡	267.31㎡	267.00㎡
建築延面積	1,199.21㎡	699.11㎡	503.61㎡	423.40㎡
				

部所別	小和田分署	海岸出張所	鶴嶺出張所
連絡先	82-8300	83-3311	85-8811
所在地	常盤町1番7号	中海岸四丁目2番41号	今宿911番地6
建築年月日	H29.3.29	H12.10.23	H3.3.27
構造	鉄筋コンクリート造 2階建	鉄筋コンクリート造 2階建	鉄筋コンクリート造 2階建
敷地面積	983.39m ²	778.33m ²	656.27m ²
建築面積	318.84m ²	344.58m ²	260.22m ²
建築延面積	599.63m ²	541.44m ²	408.82m ²
			

部所別	寒川分署・宮山出張所	小出出張所
連絡先	75-8000	53-3004
所在地	寒川町宮山396番地	行谷1090番地8
建築年月日	H24.1	S 61.3.25
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造 3階建	鉄骨造 2階建
敷地面積	1,984.54m ²	722.98m ²
建築面積	731.81m ²	222.63m ²
建築延面積	1,766.89m ²	406.23m ²
		

消防職員の年度別条例定数及び実員

()は短時間勤務再任用職員

年度	定数	実員	年度	定数	実員	年度	定数	実員
S25. 4. 1	30	30	S53. 4. 1	119	118	H18. 4. 1	239	234
S26. 4. 1	30	30	S54. 4. 1	129	128	H19. 4. 1	239	238
S27. 11. 1	32	32	S55. 4. 1	139	137	H20. 4. 1	239	238
S28. 7. 3	36	36	S56. 4. 1	149	148	H21. 4. 1	239	234
S29. 4. 1	36	44	S57. 4. 1	155	155	H22. 4. 1	239	237(2)
S30. 4. 5	44	44	S58. 4. 1	159	159	H23. 4. 1	239	235(3)
S31. 4. 1	44	44	S59. 4. 1	159	159	H24. 4. 1	239	235(1)
S32. 4. 1	44	44	S60. 4. 1	164	158	H25. 4. 1	239	233(2)
S33. 4. 1	44	44	S61. 4. 1	170	170	H26. 4. 1	239	238(3)
S34. 4. 1	47	46	S62. 4. 1	175	170	H27. 4. 1	242	242(3)
S35. 4. 1	47	46	S63. 4. 1	185	177	H28. 4. 1	248	248(3)
S36. 4. 1	47	46	H元. 4. 1	185	182	H29. 4. 1	258	254(6)
S37. 4. 1	47	47	H2. 4. 1	193	188	H30. 4. 1	258	256(5)
S38. 4. 1	49	49	H3. 4. 1	193	193	H31. 4. 1	258	255(7)
S39. 4. 1	52	52	H4. 4. 1	208	200	R2. 4. 1	258	256(5)
S40. 10. 1	69	62	H5. 4. 1	218	208	R3. 4. 1	258	258(5)
S41. 4. 1	69	68	H6. 4. 1	218	217	R4. 4. 1	314	314(9)
S42. 4. 1	72	71	H7. 4. 1	218	218	R5. 4. 1	314	313(11)
S43. 4. 1	78	75	H8. 4. 1	218	210			
S44. 4. 1	82	81	H9. 4. 1	218	210			
S45. 4. 1	90	85	H10. 4. 1	218	210			
S46. 4. 1	98	97	H11. 4. 1	218	210			
S47. 4. 1	100	99	H12. 4. 1	218	217			
S48. 4. 1	102	102	H13. 4. 1	221	220			
S49. 4. 1	112	110	H14. 4. 1	221	220(1)			
S50. 4. 1	114	114	H15. 4. 1	221	220			
S51. 4. 1	114	113	H16. 4. 1	231	230			
S52. 4. 1	116	114	H17. 4. 1	231	231			

予 防



火災予防運動

MEMO



茅ヶ崎市オリジナル広報キャラクター
えぼし麻呂とショウボーグ 119号とミーナ

立入検査実施状況

令和4年度

用途別	区分	立入検査対象数	立入検査実施件数	指導対象物数	無指導対象物数	指導事項内容内訳						
						指導総数	防火管理等	消防用設備	危険物関係	火気使用等	電気設備等	建築物関係
合計		7,269	152	70	82	197	125	50	1	4		17
1項	イ	劇場・映画館	4	1	1							
	ロ	公会堂・集会場	55	9	8	1	29	19	7		1	2
2項	イ	キャバレー・カフェー										
	ロ	遊技場・ダンスホール	12	1		1						
	ハ	風俗営業等										
	ニ	カラオケボックス等	3	2	2		3	3				
3項	イ	待合・料理店	1									
	ロ	飲食店	99	6	3	3	12	10	2			
4項		百貨店・マーケット	224	8	6	2	19	11	6		1	1
5項	イ	旅館・ホテル	15	1	1		1		1			
	ロ	寄宿舎・共同住宅	3,611	5	4	1	4		4			
6項	イ	病院・診療所	81	3	3		9	8	1			
	ロ	老人短期入所施設・重症心身障害児施設等	82	10	9	1	25	17	5			3
	ハ	老人デイサービスセンター・児童福祉施設等	119	5	5		8	3	3		1	1
	ニ	幼稚園・特別支援養護学校	31	4	3	1	5	3	1		1	
7項		小・中・高・大・各種学校	149									
8項		図書館・博物館	6									
9項	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	2									
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	2									
10項		車両停車場	1									
11項		神社・寺院・教会	69	1	1		1		1			
12項	イ	工場・作業所	555	1	1		3		2			1
	ロ	映画・テレビスタジオ										
13項	イ	自動車車庫・駐車場	36									
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫										
14項		倉庫	276	1	1		1		1			
15項		前各項に該当しない事業所	587	2	1	1	6	3	2			1
16項	イ	特定複合用途防火対象物	619	24	20	4	70	48	14			8
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	223									
17項		重要文化財・重要民俗資料	2									
		危険物製造所等	405	68	1	67	1			1		

※延べ面積150㎡未満を除く

中高層・地階建築物用途別(棟)

令和4年度

用途別		階数	総数	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	16階	合計	地下2階	地下3階
合計			7,066	404	348	100	63	46	14	23	18	2	6	15	6	1	1,046	5	2
1項	イ	劇場・映画館	4	1													1		
	ロ	公会堂・集会場	56	1	11												12		
2項	イ	キャバレー・カフェー																	
	ロ	遊技場・ダンスホール	12	1													1		
	ハ	風俗営業等																	
	ニ	カラオケボックス等	3																
3項	イ	待合・料理店	1																
	ロ	飲食店	104	2													2		
4項		百貨店・マーケット	231	3	4	2											9		
5項	イ	旅館・ホテル	15	1	3						1						5		
	ロ	寄宿舍・共同住宅	3,675	159	222	39	45	38	12	17	16	2	4	11	6	1	572	2	
6項	イ	病院・診療所	84	9	3		3										15		
	ロ	老人短期入所施設・重症心身障害児施設等	85	13	4	2											19		
	ハ	老人デイサービスセンター・児童養護施設等	122	1	1	1											3		
	ニ	幼稚園・特別支援養護学校	32																
7項		小・中・高・大・各種学校	158	45	3	1											49		
8項		図書館・博物館	7	1													1		
9項	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	2		1												1		
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	2																
10項		車両停車場	1																
11項		神社・寺院・教会	88															1	
12項	イ	工場・作業所	581	26	9	12	3										50		
	ロ	映画・テレビスタジオ																	
13項	イ	自動車庫庫・駐車場	39	2	1		1										4		
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫																	
14項		倉庫	281	7													7		
15項		前各号に該当しない事業所	599	27	8	2	1	2									40	1	2
16項	イ	特定複合用途防火対象物	631	80	57	32	8	5	1	6	1		2	3			195	1	
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	251	25	21	9	2	1	1					1			60		
17項		重要文化財・重要民俗資料	2																

※「総数」は危険物施設を除く3階以下で150㎡以上の建物を含む茅ヶ崎市及び寒川町の棟数、「合計」は4階以上の棟数となります。

防火管理者選任状況

令和4年度

用途別		区分	防火管理者選任 義務事業所数	防火管理者選任 済み事業所数	消防計画提出 済み事業所数
合 計			1397	1075	958
1項	イ	劇場・映画館	3	3	3
	ロ	公会堂・集会場	41	39	36
2項	イ	キャバレー・カフェー			
	ロ	遊技場・ダンスホール	11	10	9
	ハ	風俗営業等			
3項	イ	待合・料理店			
	ロ	飲食店	81	66	63
4項		百貨店・マーケット	138	118	109
5項	イ	旅館・ホテル	10	9	9
	ロ	寄宿舎・共同住宅	318	216	181
6項	イ	病院・診療所	27	26	22
	ロ	老人短期入所施設・重症心身障害児施設等	76	73	71
	ハ	老人デイサービスセンター・児童養護施設等	68	62	60
	ニ	幼稚園・特別支援養護学校	19	19	18
7項		小・中・高・大・各種学校	58	57	57
8項		図書館・博物館	6	5	4
9項	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	2	2	2
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場			
10項		車両停車場			
11項		神社・寺院・教会	29	18	17
12項	イ	工場・作業所	69	60	60
	ロ	映画・テレビスタジオ			
13項	イ	自動車車庫・駐車場			
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫			
14項		倉庫	9	7	7
15項		前各項に該当しない事業所	85	70	66
16項	イ	特定複合用途防火対象物	312	198	149
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物	33	15	13
17項		重要文化財・重要民俗資料			

届出状況(指令情報課)

令和4年度

	合計
合 計	1174
道路工事届	980
火煙発生届	170
煙火打上届	24

届出状況

令和4年度

種別	月別													
	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
合計	5,424	474	404	417	372	339	502	519	500	420	402	474	601	
防火(防災)管理者選任解任届	355	51	26	38	18	33	32	21	21	24	17	45	29	
消防計画作成変更届	321	45	26	32	15	31	34	20	20	19	18	34	27	
自衛消防組織設置変更届	9		2	1		2	1	1			1	1		
訓練実施計画書	972	39	99	83	52	54	104	130	110	44	68	78	111	
防火対象物点検結果報告書	152	53	6	10	7	8	5	4	20	10	9	12	8	
防災管理点検結果報告書	18	3		3	1	1	1	1			1		7	
工事整備対象設備等着工届	258	22	14	25	15	20	17	32	25	27	24	12	25	
消防用設備等設置届	591	34	41	32	58	29	37	41	45	59	80	37	98	
消防設備等点検結果報告書	1,796	137	138	136	125	104	182	168	169	173	119	178	167	
防火対象物使用開始届	217	14	15	16	13	10	13	12	18	22	20	24	40	
電気設備設置届	58	4	3	4	3	3	2	10	10	5	5	3	6	
火を使用する設備等設置届	44	2	2	2	4	4	4	1	2	4	4	4	11	
催物開催届	1									1				
露店等の開設届出書	45	3	2	2	8	1	2	4	3	8		1	11	
火気使用等許可申請書	19	4	2	2	3					1		2	5	
液化石油ガス等の届出等	32	2	2	1	3	6	2	1	5	1	6		3	
指定数量以上の危険物申請等	476	58	25	29	45	29	56	56	51	19	27	40	41	
指定数量未満の危険物届出等	60	3	1	1	2	4	10	17	1	3	3	3	12	

一般建築物確認申請月別

令和4年度

区分 月別	合計		新築		増築(敷地)		増改築(建物)		計画変更	許可申請
	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	件数
合計	1,495	150,526	1,400	150,110	3	221	5	195	69	18
4月	106	12,136	101	12,116	1	20			3	1
5月	122	12,189	119	12,189					1	2
6月	136	14,255	127	14,255					9	
7月	115	11,704	108	11,684	1	20			6	
8月	112	12,011	106	11,816	1	181	1	14	4	
9月	157	16,955	155	16,955					2	
10月	128	11,731	113	11,731					10	5
11月	129	12,481	122	12,481					7	
12月	108	10,904	100	10,904					8	
1月	144	13,062	129	13,062					5	10
2月	96	9,266	89	9,236			2	30	5	
3月	142	13,832	131	13,681			2	151	9	

面積単位(m²)

特殊建築物確認申請月別

令和4年度

区分 月別	合計		新築		増築(敷地)		増改築(建物)		用途変更		計画通知		計画変更	許可申請
	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	件数
合計	148	121,678	98	93,989	14	10,164	3	446	2	1758	3	15,321	23	5
4月	15	33,804	7	16,271	2	719			1	1,493	3	15,321	1	1
5月	18	10,301	11	9,853	3	103	1	345					1	2
6月	13	4,150	11	4,022	1	52	1	76						
7月	12	21,182	10	21,172	1	10							1	
8月	14	5,616	12	5,351					1	265			1	
9月	7	18,231	5	18,231									1	1
10月	12	2,394	6	2,394									6	
11月	19	9,933	12	4,646	4	5,287							2	1
12月	12	5,829	9	5,829									3	
1月	15	3,250	8	3,225			1	25					6	
2月	6	2,263	4	2,250	1	13							1	
3月	5	4,725	3	745	2	3,980								

面積単位(m²)

特殊建築物確認申請用途別

令和4年度

用途別		区分		合計		新築		増築(敷地)		増改築(建物)		用途変更		計画通知		計画変更	許可申請
		件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	件数		
合計		148	121,678	98	93,989	14	10,164	3	446	2	1758	3	15,321	23	5		
1項	イ	劇場・映画館															
	ロ	公会堂・集会場															
2項	イ	キャバレー・カフェー															
	ロ	遊技場・ダンスホール															
	ハ	風俗営業等															
	ニ	カラオケボックス等															
3項	イ	待合・料理店															
	ロ	飲食店		3	799	3	799										
4項	百貨店・マーケット		6	2,755	5	2,755										1	
5項	イ	旅館・ホテル		1	499	1	499										
	ロ	寄宿舎・共同住宅		66	39,666	52	24,080			1	265	3	15,321	10			
6項	イ	病院・診療所		4	215	1	153	2	62								1
	ロ	老人短期入所施設・重症心身障害児施設等		6	4,676	4	3,183			1	1,493			1			
	ハ	老人デイサービスセンター・児童養護施設等		6	829	4	829								2		
	ニ	幼稚園・特別支援養護学校															
7項	小・中・高・大・各種学校		1														1
8項	図書館・博物館																
9項	イ	蒸気浴場、熱気浴場等															
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場															
10項	車両停車場		1														1
11項	神社・寺院・教会		1	184			1	184									
12項	イ	工場・作業所		11	15,339	8	9,594	3	5,745								
	ロ	映画・テレビスタジオ															
13項	イ	自動車庫・駐車場															
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫															
14項	倉庫		7	33,896	3	29,903	3	3,993									1
15項	前各号に該当しない事業所		19	1,020	8	825	4	170	1	25						4	2
16項	イ	特定複合用途防火対象物		15	21,483	8	21,052	1	10	2	421					3	1
	ロ	上記以外の複合用途防火対象物		1	317	1	317										
17項	重要文化財・重要民俗資料																

危険物施設

倍数別危険物施設数(完成検査済施設)

令和4年度

製造所等の別 区分	合計	製造所	貯蔵所									取扱所				
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所			販売取扱所	一般取扱所
												営業用	自家用	鉄道		
施設数	405	28	256	118	21	6	71	3	20	17	121	20	28		1	72
5倍以下	114	5	83	42	1	4	20	3	11	2	26		2		1	23
5倍を超え 10倍以下	101	9	53	24	1		17			11	39		7			32
10 "																
50 "	108	7	73	34	6	2	27			4	28		16			12
50 "																
100 "	28	3	17	3	5		5		4		8	2	3			3
100 "																
150 "	13	2	10	4	1				5		1					1
150 "																
200 "	10		7	5	2						3	3				
200 "																
1000 "	28	2	10	3	5		2				16	15				1
1000 "																
5000 "	3		3	3												

類別危険物施設数(完成検査済施設)

令和4年度

製造所等の別 区分	合計	製造所	貯蔵所									取扱所				
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所			販売取扱所	一般取扱所
												営業用	自家用	鉄道		
施設数	405	28	256	118	21	6	71	3	20	17	121	20	28		1	72
単独	第1類															
	第2類	5		4	4						1					1
	第3類	1		1	1											
	第4類	361	12	233	95	21	6	71	3	20	17	116	20	28	1	67
	第5類	1		1	1											
	第6類															
混在	37	16	17	17							4					4

危険物申請手数料収入状況

手数料単位(円)

令和4年度

手数料の 区分 製造所 等の区分		合 計	許 可		完 成 検 査		仮使用 承認	完 成 検 査 前 検 査		仮貯蔵 ・ 仮取扱
			設 置	変 更	設 置	変 更		水 張	水 圧	
合 計	件数	338	5	116	9	99	105	3	0	1
	手数料	5,049,900	150,000	2,907,000	157,000	1,245,500	567,000	18,000	0	5,400
製造所	件数	114		41	1	34	37	1		
	手数料	1,977,050		1,215,000	46,000	510,250	199,800	6,000		
屋内貯蔵所	件数	48	2	18	2	13	13			
	手数料	543,700	46,000	285,000	39,000	103,500	70,200			
屋外タンク 貯蔵所	件数	29		8	4	8	8	1		
	手数料	237,700		95,000	46,000	47,500	43,200	6,000		
屋内タンク 貯蔵所	件数	2		1			1			
	手数料	18,400		13,000			5,400			
地下タンク 貯蔵所	件数	0								
	手数料	0								
簡易タンク 貯蔵所	件数	0								
	手数料	0								
移動タンク 貯蔵所	件数	0								
	手数料	0								
屋外貯蔵所	件数	2	1		1					
	手数料	19,500	13,000		6,500					
給油取扱所	件数	34		12		11	11			
	手数料	514,400		312,000		143,000	59,400			
販売取扱所	件数	0								
	手数料	0								
一般取扱所	件数	108	2	36	1	33	35	1		
	手数料	1,733,750	91,000	987,000	19,500	441,250	189,000	6,000		
その他	件数	1								1
	手数料	5,400								5,400

令和4年度防火ポスターコンクール

	小学生	中学生	合計
茅ヶ崎	767	19	786
寒川	285	33	318

応募総数 1104作品

ポスター入賞者 【 茅ヶ崎 最優秀賞 】

◎小学1・2年生の部



円蔵小2年 角 優花里

◎小学3・4年生の部



鶴嶺小4年 赤間 未沙

◎小学5・6年生の部



鶴嶺小5年 石郷岡 凜

◎中学生の部



第一中1年 米山 万里加

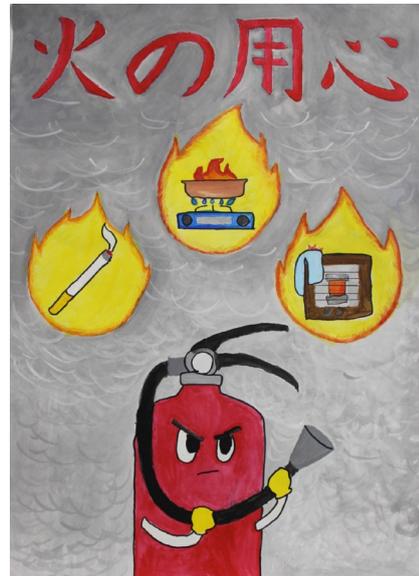
ポスター入賞者【寒川 最優秀賞】

◎小学1・2年生の部



小谷小2年 村上 亜月斗

◎小学3・4年生の部



小谷小3年 梅津 知宙

◎小学5・6年生の部



旭小5年 中澤 柚稀

◎中学生の部



寒川東中3年 井出 和希

警 防



災害対応特殊消防ポンプ自動車（CD- I 型）
（緊急消防援助隊登録車両）

※消防水利については委託事務の範囲外のため茅ヶ崎市設置分のみとなります。

MEMO



茅ヶ崎市オリジナル広報キャラクター
えぼし麻呂とショウボーグ 119号とミーナ

開発事業

開発行為の指導目的

建築及び開発行為に関し、消防活動上必要な設備等の設置を指導することにより、秩序あるまちづくりの促進を図り、もって安全な都市環境を形成することを目的としています。

年度内に開発協議を実施した件数

茅ヶ崎市まちづくり条例・都市計画法に基づく開発協議		令和3年度	令和4年度
協議書提出数	合計	73	60
	指導なし	54	52
	指導あり	19	8

年度内に完了検査を実施した件数

内容	令和3年度	令和4年度
消 火 栓	0	0
防 火 水 槽 (40 m ³ 以上)	4	8
消 防 活 動 空 地	5	4
消防活動空地 (代替) ※	1	12

※消防活動空地 (代替) とは、消防活動空地の設置ができない場合に、消防隊が建物に進入するための経路として、固定式の金属製避難はしご等を設置するものです。

水 利

消防水利設置数（公設・私設）

令和5年4月1日現在

	合計	公設	私設
消防水利	3,120	2,613	507

（内訳）

消火栓

	合計	公設	私設
消火栓	2,428	2,338	90

防火水槽

	合計	公設	私設
計	623	233	390
100m ³ 以上	39	29	10
60m ³ 以上	57	10	47
40m ³ 以上	424	159	265
20m ³ 以上	99	31	68
20m ³ 未満	4	4	0

その他の水利

	合計	公設	私設
計	69	42	27
プール	39	32	7
その他	30	10	20

公設消火栓現有数

令和5年4月1日現在

口径 管区	合計	水道管口径											
		75 mm	100 mm	150 mm	200 mm	250 mm	300 mm	350 mm	400 mm	450 mm	500 mm	600 mm	700 mm
合計	2,338	7	1,358	444	298	18	84	5	48	5	12	44	15
本署管区	551	0	303	103	93	7	16	0	28	0	1	0	0
小和田管区	428	0	270	78	15	3	15	1	19	0	3	14	10
小出管区	322	1	215	48	39	0	19	0	0	0	0	0	0
鶴嶺管区	186	2	113	25	29	0	1	1	0	0	0	15	0
松林管区	459	0	255	102	70	0	3	3	1	5	8	7	5
海岸管区	392	4	202	88	52	8	30	0	0	0	0	8	0

公設防火水槽現有数

令和5年4月1日現在

容量 管区	合計	水槽容量				
		10~19 m ³	20~39 m ³	40~59 m ³	60~99 m ³	100以上 m ³
合計	233	4	31	159	10	29
本署管区	61	1	5	48	3	4
小和田管区	30	0	3	21	0	6
小出管区	47	1	15	28	2	1
鶴嶺管区	17	0	0	13	0	4
松林管区	42	1	8	26	2	5
海岸管区	36	1	0	23	3	9

車両配置別内訳

令和5年4月1日現在

種別	総数	本部	本署	松林出張所	小和田分署	鶴嶺出張所	海岸出張所	寒川分署	小出出張所	宮山出張所	備考
消防ポンプ自動車	9		1	1	1	2	1	1	1	1	
非常用消防ポンプ自動車	1		1								
水槽付消防ポンプ自動車	1						1				
非常用水槽付消防ポンプ自動車	1			1							
指揮車	1		1								
化学消防自動車	1		1								
非常用化学消防自動車	1							1			
梯子消防自動車	2		1		1						
救助工作車	2		1				1				
非常用救助工作車	1							1			
高規格救急自動車	9		2	1	1	1	1	1	1	1	
非常用高規格救急自動車	3		2					1			
資機材搬送車	1		1								
特殊災害対応自動車	1		1								
燃料補給車	1		1								
防災活動車	1	1									
水防指揮車	1	1									
広報車	3	2	1								
人員搬送車	2		2								
緊急車両以外の車両	4	2	1			1					
合計	46	6	17	3	3	4	4	5	2	2	

車両別内訳 (常備)

令和5年4月1日現在

配置	種別	名称	シャシ(メーカー)	全長(mm)	全幅(mm)	全高(mm)	車両総重量(kg)	購入年度	登録番号	緊急車両登録	備考		
消防本部	消防総務課	連絡車	—	トヨタ	3,700	1,670	1,730	1,355	R4	湘南502ゆ3031	—	緊急通行車両等事前届出済証	
		査察車	—	ダイハツ	3,390	1,470	1,870	1,360	H27	湘南480さ4754	—	緊急通行車両等事前届出済証	
		広報車	予防1	ニッサン	4,690	1,690	2,140	3,085	H19	湘南800す4525	○		
	警防救命課	軽トラック	—	スズキ	3,390	1,470	1,940	1,220	H27	湘南880あ1245	○		
		防災活動車	警防1	三菱	4,770	1,790	2,020	2,220	H24	湘南800す7813	○	(財)日本消防協会寄贈	
		水防指揮車	警防2	ニッサン	4,470	1,760	1,820	1,715	H18	湘南800す3374	○		
	本署	警防救命課	資機材搬送車	警防資機材1	三菱	6,280	1,930	3,000	6,045	H19	湘南800す4243	○	緊急消防援助隊登録車両
		消防指導課	人員搬送車	指導1	ニッサン	4,990	1,690	2,250	2,480	H18	湘南800す3351	○	
			人員搬送車	救命1	ニッサン	4,990	1,690	2,250	2,450	H18	湘南800す3350	○	
			査察車	—	ニッサン	3,390	1,470	1,780	1,380	H21	湘南480か7078	—	緊急通行車両等事前届出済証
本署		軽バン	—	スズキ	3,390	1,470	1,960	1,410	H26	湘南880あ1135	○		
		指揮車	指揮1	トヨタ	5,600	1,900	2,620	3,265	R2	湘南800せ3285	○		
		消防ポンプ自動車	本署1	日野	5,770	1,900	3,050	6,335	H23	湘南800す7129	○		
		化学消防自動車	化学1	日野	7,320	2,330	2,950	10,750	H29	湘南800は997	○	緊急消防援助隊登録車両	
		3.5m梯子消防自動車	梯子1	UD	10,910	2,490	3,640	19,870	H15	湘南830は119	○		
		救助工作車	救助1	日野	7,700	2,300	3,200	10,685	H18	湘南800は451	○		
	高規格救急自動車	本署救急1	トヨタ	5,650	1,890	2,490	3,135	H27	湘南800す9661	○	とき3号		
	高規格救急自動車	本署救急2	トヨタ	5,650	1,890	2,490	3,205	H29	湘南800せ1124	○	とき6号		
	高規格救急自動車(非常用)	救急1	トヨタ	5,640	1,890	2,540	3,135	H20	湘南800す5270	○	非常用車両		
	高規格救急自動車(非常用)	救急2	トヨタ	5,650	1,890	2,490	3,205	H26	湘南800す9102	○	非常用車両(とき1号)		
消防署	特殊災害対応自動車	特災1	日野	6,460	2,240	3,100	7,145	H21	湘南800せ6033	○			
	燃料補給車	—	いすゞ	4,720	1,740	2,130	3,815	H26	湘南800す9015	○			
	消防ポンプ自動車(非常用)	ポンプ1	三菱	5,650	1,880	2,780	6,570	H14	湘南800き8933	○	非常用車両		
	消防ポンプ自動車	松林1	日野	5,830	1,890	2,820	6,640	H20	湘南800す5318	○			
	松林出張所	水槽付消防ポンプ自動車(非常用)	ポンプ2	三菱	7,060	2,200	2,880	9,195	H17	湘南800は370	○	非常用車両	
	小和田分署	高規格救急自動車	松林救急1	トヨタ	5,650	1,890	2,490	3,195	H28	湘南800せ424	○	とき5号	
		消防ポンプ自動車	小和田1	日野	6,000	1,900	2,950	5,885	H21	湘南800す5887	○	消防ポンプ付救助自動車	
		1.6m屈折梯子消防自動車	屈折1	日野	7,260	2,300	3,430	12,250	H23	湘南800は687	○		
	鶴嶺出張所	高規格救急自動車	小和田救急1	日産	5,330	1,880	2,490	3,455	R2	湘南800せ3212	○		
		消防ポンプ自動車	鶴嶺1	日野	5,810	1,900	2,900	6,775	R3	湘南800せ4138	○	緊急消防援助隊登録車両	
消防ポンプ自動車		鶴嶺2	日野	5,890	1,910	2,750	5,255	H22	湘南800す6533	○	消防ポンプ付水難救助自動車		
海岸出張所	水上オートバイ用トレーラー	—	—	4,000	1,690	960	670	R1	湘南800せ975	—			
	高規格救急自動車	鶴嶺救急1	トヨタ	5,650	1,890	2,460	3,205	H30	湘南800す1695	○	とき7号		
	消防ポンプ自動車	海岸1	日野	5,740	1,890	2,870	6,635	H28	湘南800せ553	○			
	水槽付消防ポンプ自動車	水槽1	日野	6,980	2,200	2,880	9,405	H18	湘南800は448	○			
	水難救助工作車	水難1	いすゞ	8,600	2,480	3,380	10,040	H22	湘南800は648	○			
寒川分署	高規格救急自動車	海岸救急1	ニッサン	5,330	1,880	2,510	3,385	R1	湘南800せ2540	○	緊急消防援助隊登録車両 とき8号		
	消防ポンプ自動車	寒川1	いすゞ	5,920	1,910	3,000	6,965	R2	湘南800に2020	○	緊急消防援助隊登録車両		
	高規格救急自動車	寒川救急1	トヨタ	5,690	1,890	2,490	3,235	R3	湘南800せ963	○			
	高規格救急自動車(非常用)	救急3	トヨタ	5,620	1,890	2,490	3,095	H24	湘南800す7869	○			
	化学消防自動車(非常用)	化学2	日野	8,000	2,490	3,060	15,350	H25	湘南800は764	○			
小出出張所	救助工作車(非常用)	救助2	日野	7,700	2,300	3,200	10,685	H18	湘南800は451	○			
	消防ポンプ自動車	小出1	三菱	5,800	1,880	2,950	6,940	H18	湘南800す3801	○			
	高規格救急自動車	小出救急1	トヨタ	5,660	1,890	2,490	3,255	R4	湘南800せ4827	○	緊急消防援助隊登録車両 とき2号		
宮山出張所	消防ポンプ自動車	宮山1	日野	5,740	1,900	2,840	6,415	H22	湘南800す6076	○			
	高規格救急自動車	宮山救急1	トヨタ	5,620	1,890	2,490	3,095	H29	湘南800せ963	○	緊急消防援助隊登録車両		

主な消防用資機材一覧

積載車両	種別	品名
救助工作車	一般救助器具	かぎ付き梯子
		三連梯子
		ワイヤー梯子
		救命索発射銃
		サバイバースリング
		平担架
		ロープ
		カラビナ
		滑車
	重量物排除用器具	油圧ジャッキ
		油圧スプレッダー
		可搬ウィンチ
		ワイヤーロープ
		マンホール救助器具
		マット式空気ジャッキ
		救助用支柱器具
	破壊用器具	破壊斧
		ハンマー
		削岩機
		ハンマードリル
	切断用器具	油圧切断機
		エンジンカッター
		ガス溶断機
		チェーンソー
		鉄線カッター
		空気鋸
	呼吸・隊員用保護用器具	空気呼吸器
		送排風機
		革手袋
		安全帯
		防塵メガネ
		携帯警報器
	検知測定器具	可燃性ガス測定器

積載車両	種別	品名
救助工作車	その他の救助用器具	投光器一式
		携帯投光器
		携帯拡声器
		携帯無線機
		応急処置用セット
		緩降機

積載車両	種別	品名
水難救助工作車	水難救助器具	潜水器具一式
		救命胴衣
		水中投光器
		救命浮環
		レスキューチューブ
		救命ボート及び船外機一式
		水上オートバイ
ライフスレッド		

積載車両	種別	品名
高規格救急自動車	高度救命処置用資機材	半自動除細動器
		輸液ポンプ
		人工呼吸器
		吸引器
		酸素吸入器
		メインストレッチャー
		スクープストレッチャー
		バックボード
		ベッドサイドモニター
		血中酸素飽和度測定器
		屋内塗装用自動噴霧器

MEMO



茅ヶ崎市オリジナル広報キャラクター
えぼし麻呂とショウボーグ 119号とミーナ

通信・気象



指令管制室

MEMO



茅ヶ崎市オリジナル広報キャラクター
えぼし麻呂とショウボーグ 119 号とミーナ

通 信

有 線 系

令和5年4月1日現在

回線名称	備 考
119番専用電話	一般回線・携帯電話回線（119）
ファクス	指令情報課専用ダイヤル（0467-85-1112）
災害案内	茅ヶ崎市内・寒川町内の災害情報案内（0467-82-2119）
救急情報案内	夜間・日曜日・休日の病院案内（0467-85-0119）
指令専用回線	本署、分署（小和田・寒川）、出張所（松林・鶴嶺・海岸・小出・宮山）への指令専用回線
不在時対応電話	本署、分署（小和田・寒川）、出張所（松林・鶴嶺・海岸・小出・宮山）の職員が不在時に、来庁者が指令情報課へ連絡する内線電話

無 線 系

基地局

令和5年4月1日現在

名 称	無線チャンネル（7チャンネル）
デジタル無線基地局	活動波（1・2・3）、主運用波6、統制波（1・2・3）

移動局

令和5年4月1日現在

茅ヶ崎市消防本部（署）		
種 類	名 称	台 数
活動用無線 （260MHz帯）	可搬型無線機	11
	車載無線機	36
	携帯無線機	61
その他無線 （400MHz帯）	署活動携帯無線機 （5チャンネル）	82

茅ヶ崎市消防団		
種 類	名 称	台 数
活動用無線 （260MHz帯）	可搬型無線機 （車載用）	31
その他無線 （351MHz帯）	デジタル簡易無線機	72
その他無線 （400MHz帯）	署活動携帯無線機 （3チャンネル）	67

寒川町消防団		
種 類	名 称	台 数
その他無線 （400MHz帯）	署活動携帯無線機 （3チャンネル）	10

119番通報受付状況

令和4年中

		固定電話	IP電話	携帯電話	携帯電話 転送受付	加入電話 固定	加入電話 携帯	ファクス	NET119	合計
災害 通報	火災	22	33	100	8	12	4			179
	救急	2,686	5,404	8,064	269	220	125	3	3	16,774
	救助	5	6	25		6				42
	水難			5		7				12
	警戒	9	13	52	1	10	7		1	93
	その他	3		1		1				5
非災害 通報	間違い	196	147	1,072	10					1,425
	いたずら	20	6	37						63
	問合せ	180	285	1,041	27					1,533
	訓練	109	109	21						239
	試験	246	13	49						308
合計	3,476	6,016	10,467	315	256	136	3	4	20,673	

過去5年間の119番通報受付状況

	令和4年	令和3年	令和2年	令和元年	平成30年
件数	20,673	17,176	16,267	17,872	17,278
前年比	120.4%	105.6%	91.0%	103.4%	104.8%

※平成28年2月15日から令和4年3月31日まで茅ヶ崎市・寒川町消防指令センターとして運用

※茅ヶ崎市、寒川町の合計

※ファクス・NET119からの通報は主に言葉と耳の不自由な方を対象にしたものです。

気象

気象観測場所：茅ヶ崎市役所

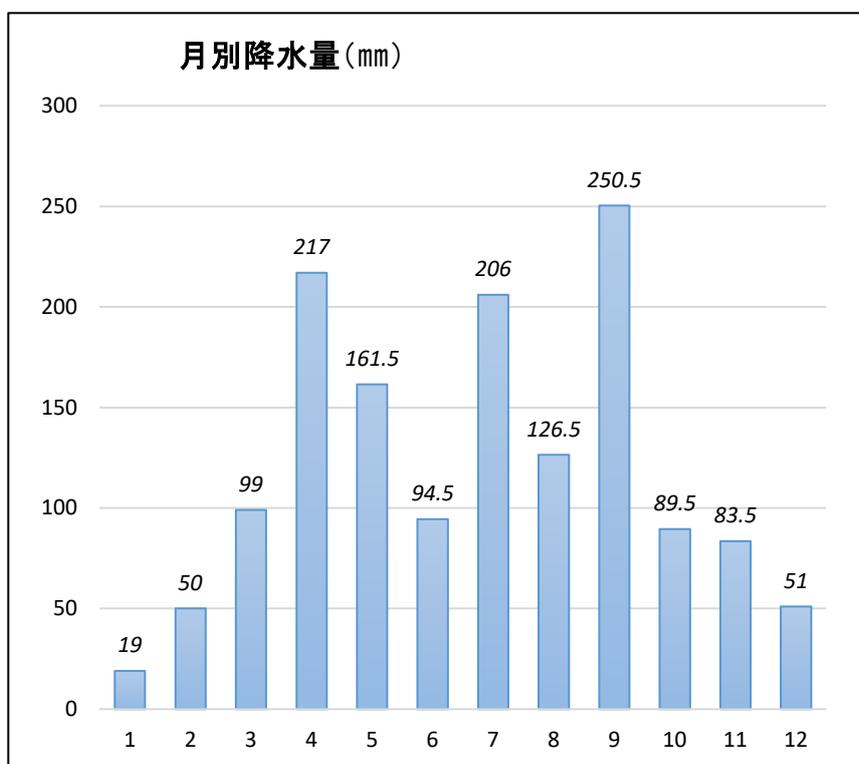
令和4年中

	風向	風速(m/s)		気温(°C)			湿度(%)	降水量(mm)	
	最多	平均	最大	平均	最高	最低	平均	日最大	月積算
1月	北	1.6	12.5	5	14.3	-2.1	48.9	15.5	19
2月	北	1.6	14.2	5.4	17.2	-2.5	50	18.5	50
3月	北東	1.9	15.9	11.2	22.2	1	62	37	99
4月	南南東	2.2	20.6	15.1	25.4	3.4	74.4	41.5	217
5月	南南東	1.8	20.2	18.7	28.8	10.4	74.2	42	161.5
6月	南	1.8	14.1	22.6	32.1	14.9	79	40.5	94.5
7月	南	1.8	15.4	26.7	35.2	21.9	82.9	78	206
8月	南	1.8	19.5	27.3	34.6	20.1	81.3	74	126.5
9月	北東	2.1	17.6	24.8	31.9	17.3	78.5	60.5	250.5
10月	北	2	15.9	17.8	29.6	8.3	70.8	54.5	89.5
11月	北	1.8	17.1	15	24.5	8.2	67.9	39	83.5
12月	北	1.5	13.8	8.2	16.7	0.5	56.4	16	51

降水量 過去10年間

年別降水量(mm)	
25年	1,357
26年	1,484
27年	1,521
28年	1,630
29年	1,447
30年	1,398
令和元年	1,645
令和2年	1,334
令和3年	1,996
令和4年	1,448
平均	1,526

令和4年中



気象警報・注意報発表件数

令和4年中

		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計		266	25	24	22	24	16	27	32	25	22	13	19	17
警報	大雨	5	0	0	0	0	0	0	2	1	2	0	0	0
	波浪	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0
	洪水	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	暴風	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高潮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	8	0	0	0	0	0	0	3	2	3	0	0	0
注意報	強風	104	11	10	10	6	7	11	8	5	5	9	11	11
	雷	67	1	1	4	6	6	14	11	11	5	3	5	0
	大雨	14	0	0	0	1	0	0	5	2	5	1	0	0
	波浪	28	2	2	4	5	2	1	1	3	3	0	2	3
	乾燥	12	4	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	洪水	5	0	0	0	0	0	0	3	1	1	0	0	0
	濃霧	12	1	0	1	5	1	1	1	1	0	0	1	0
	低温	8	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	風雪	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大雪	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	着雪	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	霜	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	高潮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	258	25	24	22	24	16	27	29	23	19	13	19	17

防 災 対 策



水消火器の使用訓練

※ 防災対策については委託事務の範囲外のため茅ヶ崎市のみとなります。

MEMO



茅ヶ崎市オリジナル広報キャラクター
えぼし麻呂とショウボーグ 119号とミーナ

●避難所（地区防災拠点）

災害時の避難、救護、情報の拠点及び住宅が被害を受け居住の場を失った人が避難生活をする場として市内の公立小学校19校、公立中学校13校を避難所（地区防災拠点）に指定しています。

また、避難所のうち原則、中学校は、医療救護所を兼ねています。

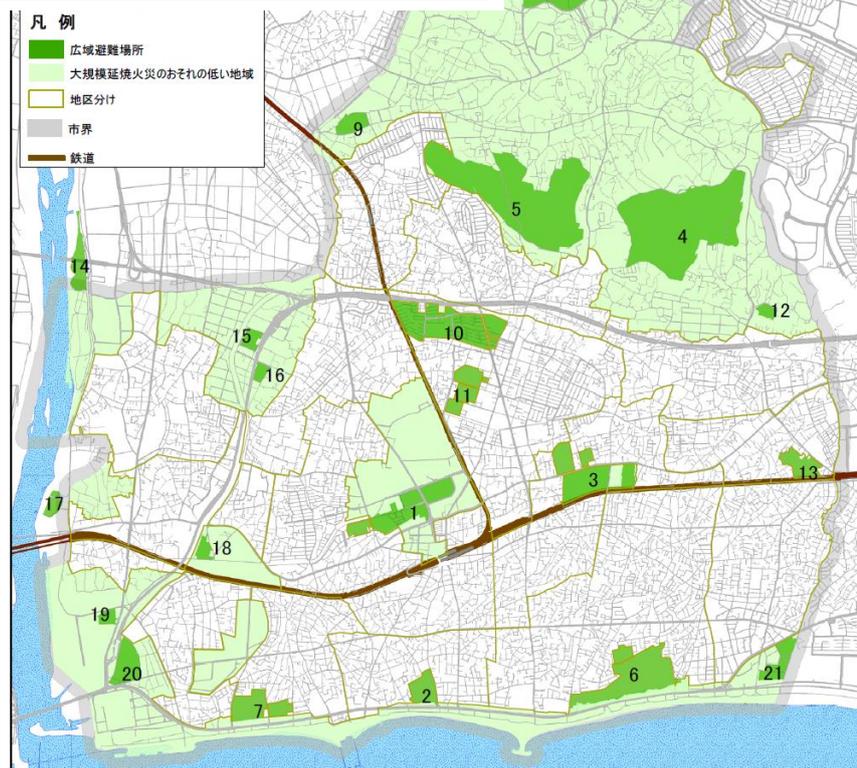
	名称	所在地
1	茅ヶ崎小学校	共恵 1-10-23
2	鶴嶺小学校	浜之郷 477
3	松林小学校	菱沼 1-1-1
4	西浜小学校	南湖 6-5-8
5	小出小学校	芹沢 944
6	松浪小学校	松浪 1-1-61
7	梅田小学校	茅ヶ崎 1-6-1
8	香川小学校	香川 1-33-1
9	浜須賀小学校	白浜町 3-1
10	鶴が台小学校	鶴が台 12-1
11	柳島小学校	柳島 1594
12	小和田小学校	小和田 3-10-1
13	円蔵小学校	円蔵 1-13-1
14	今宿小学校	今宿 192
15	室田小学校	室田 1-1-1
16	東海岸小学校	東海岸南 4-10-1

	名称	所在地
17	浜之郷小学校	浜之郷 90
18	緑が浜小学校	緑が浜 1-1
19	汐見台小学校	汐見台 3-11
20	第一中学校	東海岸南 4-10-1
21	鶴嶺中学校	浜之郷 500
22	松林中学校	室田 3-1-1
23	西浜中学校	南湖 6-15-3
24	松浪中学校	松浪 2-6-47
25	梅田中学校	十間坂 3-6-25
26	鶴が台中学校	鶴が台 2-7
27	浜須賀中学校	松が丘 2-8-54
28	北陽中学校	下寺尾 1660
29	中島中学校	中島 1469-2
30	円蔵中学校	円蔵 1-15-1
31	赤羽根中学校	赤羽根 3030
32	萩園中学校	萩園 2425

●広域避難場所

広域避難場所は、大地震などにより大規模な火災が発生したときに、ふく射熱や煙などの危険から緊急的に身を守るために避難する場所です。

	名称
1	第一カッターさいろ公園（中央公園）、市役所、市民文化会館、総合体育館、電源開発株式会社、市体育館、梅田小・中学校
2	茅ヶ崎公園
3	県立茅ヶ崎高等学校、京急茅ヶ崎自動車学校、TOTO株式会社茅ヶ崎工場、真如苑湘南支部
4	湘南カントリークラブゴルフ場
5	スリーハンドレッドクラブゴルフ場
6	GDO茅ヶ崎ゴルフリンクス、浜須賀小学校
7	県立茅ヶ崎西浜高等学校、太陽の郷、西浜中学校
8	県立茅ヶ崎里山公園
9	県立茅ヶ崎北陵高等学校
10	鶴が台小・中学校、鶴が台保育園、鶴が台団地
11	円蔵小・中学校、円蔵スポーツ広場、県立鶴嶺高等学校
12	赤羽根中学校
13	湘南 CORUN ENERGY 株式会社
14	田端スポーツ公園
15	県立茅ヶ崎支援学校
16	浜之郷小学校
17	平塚総合グラウンド、平和学園グラウンド
18	神奈川県衛生研究所
19	中島中学校
20	柳島スポーツ公園
21	汐見台小学校、県立湘南汐見台公園、松下政経塾



災害用耐震性プール

(令和5年4月1日現在)

設置場所	貯水量 (m ³)	設置場所	貯水量 (m ³)	設置場所	貯水量 (m ³)
茅ヶ崎小学校	335	小和田小学校	345	西浜中学校	390
鶴嶺小学校	337	円蔵小学校	345	赤羽根中学校	390
松林小学校	384	今宿小学校	325	萩園中学校	390
西浜小学校	347	室田小学校	345	県立茅ヶ崎高校	516
小出小学校	425	東海岸小学校	193	県立鶴嶺高校	383
松浪小学校	345	浜之郷小学校	345	殿山公園	450
梅田小学校	345	緑が浜小学校	291	小和田浜公園	325
香川小学校	345	汐見台小学校	325	屋内温水プール	426
浜須賀小学校	298	第一中学校	393	湘南スイミングスクール	375
鶴が台小学校	332	鶴嶺中学校	393	林水泳教室	480
柳島小学校	337	松林中学校	393		
				合 計	11,648

飲料水兼用貯水槽 (100m³) 設置場所

(令和5年4月1日現在)

	設置場所	所在地	設置年度
1	第一カッターきいろ公園 (中央公園)	茅ヶ崎二丁目3番1号	平成元年
2	浜須賀中学校	松が丘二丁目8番54号	平成2年
3	萩園中学校	萩園2425番地	平成3年
4	東小和田公園	赤松町1841番62	平成4年
5	茅ヶ崎公園野球場	中海岸三丁目3番11号	平成5年
6	浜之郷公園	浜之郷952番6	平成6年
7	西浜中学校	南湖六丁目15番3号	平成8年
8	緑が浜小学校	緑が浜1番1号	平成12年
9	しろやま公園	浜見平11番1号	平成26年

防災備蓄倉庫設置状況

(令和5年4月1日現在)

防災倉庫 11カ所

- ・総合体育館倉庫・茅ヶ崎公園野球場倉庫・消防署本署倉庫・市役所倉庫・中央公園倉庫
- ・老人憩の家皆楽荘倉庫・小桜町防災倉庫・しろやま公園・茅ヶ崎市北部地区防災備蓄倉庫
- ・消防小和田出張所・柳島スポーツ公園

防災コンテナ倉庫等 43カ所

- ・小学校19校・中学校13校・高等学校5校・TOTO株式会社茅ヶ崎工場・小出暫定スポーツ広場
- ・消防小出出張所・社会福祉法人翔の会「空と海」・県立茅ヶ崎里山公園・モリタ宮田工業株式会社

公立小・中学校防災備蓄倉庫備蓄資機材基準一覧

備品種別	品名	規格	数量
飲料水	ろ水機一式		1台
	水槽	0.5t組立て式	1台
	ポリタンク	7ℓ用	25個
	給水タンク一式	250ℓ	4台
	給水袋	6ℓ	40枚
給食	炊飯器一式	LPG. 薪兼用	1台
	おたま	アルマイト製	3個
	ひしゃく	アルマイト製	2個
寝具	毛布	真空パック	30枚
救助器具	金てこ棒	1500×32φ	5本
	掛矢		3本
	鋸	片刃 390mm	5本
	つるはし		2本
	スコップ		2本
	担架		2台
	ロープ	50m、30m、20m	10本
医療品	救急セット一式	アルミ製箱入り	1箱
トイレ	仮設組立トイレ	容量300ℓ	2台
	簡易トイレ	プラスチック製	2台
	ポータブルトイレ用手すり		2台
	ユニバーサルテント		2張
電気備品	発電機	HONDA・YANMER	3台
	投光器	HONDA・YANMER	3台
	コードリール	30m	3台
燃料	ガソリン	1ℓ	4缶
	燃料タンク	20ℓ	2缶
その他	脚立	アルミ製	2脚
	台車		1台
	リヤカー		1台
	プライベートテント	1人用	10台
	LEDライト		3台
	ポータブルテレビ		1台

防災行政用無線屋外拡声子局設置場所

茅ヶ崎市防災行政用無線屋外拡声子局は昭和57年より整備を始め、現在119局設置しています。

令和5年4月1日現在

No.	局名	No.	局名	No.	局名
1	下馬楽観音跡	42	新田・八幡神社	83	松浪一丁目10
2	宝蔵寺西	43	今宿第1公園	84	柳島第3公園
3	芹沢久組自治会館	44	今宿自治会館	85	しろやま公園
4	消防署小出出張所	45	鶴嶺八幡宮東	86	ハマミーナ
5	赤羽根1号公園	46	円蔵第1公園	87	南湖・住吉神社
6	善谷寺南	47	円蔵中学校	88	中海岸第2公園
7	小出支所	48	松林中学校	89	市美術館
8	長岡病院東	49	松林・網久保公園	90	警察署独身寮東
9	丸山公園	50	松林小学校	91	平和町第2公園
10	西羽根沢公園	51	菱沼市営住宅東	92	松浪小学校
11	茅ヶ崎北陵高校旧校舎跡地	52	中島番屋	93	松浪コミュニティーセンター
12	せせらぎ公園	53	下町屋・神明神社	94	柳島記念館
13	白峰寺	54	下町屋河畔公園	95	柳島キャンプ場
14	ふれあいの森南	55	鳥井戸橋参道	96	茅ヶ崎西浜高校
15	正覚院	56	浜之郷公園	97	西浜中学校南
16	第17分団器具置場	57	矢畑・本社宮	98	西浜小学校南
17	子どもの園	58	消防署本署	99	茅ヶ崎漁港
18	妙伝寺南	59	小和田・熊野神社	100	茅ヶ崎公園
19	市民の森	60	本宿町4	101	駅南口入口交差点南
20	湘南カントリークラブ	61	赤松公園南	102	東海岸南第3公園
21	浄心寺	62	小和田小学校	103	第一中学校
22	香川第2公園	63	中島・日枝神社	104	茅ヶ崎ゴルフ場
23	諏訪神社	64	旧筏川広場	105	ヘッドランド東
24	松風台西公園	65	浜之郷第4公園	106	小和田浜公園
25	香川小学校	66	第六天神社	107	チサン南
26	鶴が台小学校	67	市役所	108	平和学園
27	鶴が台中学校	68	本村・八王子神社	109	緑が浜自治会防災倉庫
28	なぎさ保育園東	69	市立病院	110	茅ヶ崎里山公園
29	殿山公園	70	松が丘保育園	111	県衛生研究所
30	赤羽根長太郎団地	71	ひばりが丘4	112	浜之郷小学校
31	萩園走内公園	72	美住町13	113	松浪中学校
32	萩園第2公園	73	浜竹幼稚園	114	茅ヶ崎駅北口
33	満福寺	74	中島中学校	115	環境事業センター
34	萩園第3公園	75	善福寺	116	汐見台小学校
35	西久保・日吉神社	76	金刀比羅神社	117	上赤羽根自治会館
36	円蔵・神明神社	77	茅ヶ崎小学校	118	柳島小学校
37	高田第1公園	78	徳洲会病院	119	小出小学校
38	神奈川中央交通	79	若松町5	120	小桜町防災倉庫
39	室田小学校	80	茅ヶ崎高校		
40	中赤羽根自治会館東	81	浜須賀中学校		
41	菱沼一丁目7	82	松浪自治会館		

(注1) No.7及びNo.119は受信機を共有しているため、1局となります。

令和4年度地区防災訓練実施状況

地区名	日程	場所	訓練内容	参加者
茅ヶ崎	10月15日(土)	梅田小学校	防災講話を30分、防災クロスロードを1時間実施した。	91人
茅ヶ崎南	10月9日(日)	高砂コミュニティセンター	防災クロスロードを実施したほか、移動式ホース格納箱の取り扱い訓練を実施した。	40人
南湖	9月10日(土)	西浜小学校	午前は安否確認、午後は防災資機材の展示や試運転、起震車と濃煙体験等を実施した。	100人
海岸	10月15日(土)	東海岸小学校	避難所の開設から運営まで一連の流れを応急危険度判定等を含め訓練として実施した。	100人
鶴嶺東	11月13日(日)	鶴嶺小学校 他5校	情報受伝達訓練と防災資機材の展示を実施した。	307人
鶴嶺西	11月6日(日)	鶴嶺西コミュニティセンター	防災クロスロード、情報受伝達訓練、地震体験訓練を実施した。	32人
湘南	中止	中止	避難所運営ゲームを行う予定だったが、台風15号接近により中止。	0人
松林	11月23日(水・祝)	各自治会 松林中学校	午前は安否確認訓練、午後は降雨体験、起震車、濃煙避難体験を実施した。	70人
湘北	11月27日(日)	湘北地区7自治会	安否確認訓練と情報受伝達訓練を実施した。	4309世帯
小和田	10月16日(日)	小和田小学校	避難所開設と資機材取り扱い訓練を実施した。	97人
松浪	11月20日(日)	松浪小学校 松浪中学校	資機材を組み立て、仮想避難所のモデル展示を実施した。	396人
浜須賀	11月12日(土)	浜須賀中学校	防災イメージトレーニングをグループワークを通じて実施した。	45人
小出	9月15日(木)～ 11月30日(水)	各自治会 小出小学校	安否確認や起震・煙体験等を実施した。	344人

地震対策用街頭消火器設置状況(平成30年度～令和4年度)

地区別 区分	茅ヶ崎地区	茅ヶ崎南地区	南湖地区	海岸地区	鶴嶺東地区	鶴嶺西地区	湘南地区	松林地区	湘北地区	小和田地区	松浪地区	浜須賀地区	小出地区	合計
自治会数	19	6	6	12	9	10	8	9	7	6	14	12	17	135
平成30年度	237	159	137	212	352	168	130	244	212	143	254	139	230	2,617
令和元年度	236	158	135	210	348	167	127	244	211	143	252	138	229	2,598
令和2年度	234	157	133	209	348	167	119	242	209	141	250	137	229	2,575
令和3年度	233	157	131	209	346	166	118	241	207	143	245	137	229	2,562
令和4年度	235	155	129	204	343	166	117	241	206	141	244	136	229	2,546

自主防災組織（135組織）

（令和5年4月1日現在）

茅ヶ崎地区 [19]

本町第一
本町第二
本町第四
茅ヶ崎グリーンハイツ
パークタウン茅ヶ崎
パークタウン茅ヶ崎第二住宅
元町第一
元町第二
新栄町第一
新栄町第二
十間坂
矢畑南
ニューライフ
茅ヶ崎グランドハイツ
藤和茅ヶ崎ハイタウン
藤和ハイタウン湘南茅ヶ崎
パークスクエア湘南茅ヶ崎
レクセルマンション茅ヶ崎
ザ・パークハウス茅ヶ崎

茅ヶ崎南地区 [6]

若松町幸
共恵中央
共恵東
幸町
共恵海岸通り
中海岸

海岸地区 [12]

東海岸北一丁目
東海岸北二丁目
東海岸北三丁目
東海岸北四丁目
東海岸北五丁目
東海岸南一丁目
東海岸南二丁目
東海岸南三丁目
東海岸南四丁目
東海岸南五丁目
東海岸南六丁目
パシフィックガーデン茅ヶ崎

南湖地区 [6]

茶屋町
鳥井戸
上町
中町
下町
新南湖

湘南地区 [8]

中島
柳島
松尾
浜見平団地
松風
エクシード茅ヶ崎
ベルパーク湘南茅ヶ崎
グランヴァーク茅ヶ崎

鶴嶺東地区 [9]

円蔵
矢畑
西久保
浜之郷
下町屋
TBS
サニータウン茅ヶ崎
ホームタウン茅ヶ崎
ライオンズ茅ヶ崎ザ・アイランズ

鶴嶺西地区 [10]

萩園
新田
今宿
今宿グリーンハイム
コスモ茅ヶ崎プレシオ
萩園サンハイム
ファミリー茅ヶ崎
第一ハイツ茅ヶ崎
ライオンズマンション茅ヶ崎第三
リストージュ茅ヶ崎ツインマークス

松林地区 [9]

菱沼
室田
上赤羽根
中赤羽根
下赤羽根
高田
ニュータウン茅ヶ崎
シヨクサンビラ
オクトス湘南茅ヶ崎

小和田地区 [6]

新宿
本宿
赤松町
赤松
菱沼小和田
プランヴェール湘南茅ヶ崎

松浪地区 [14]

浜竹一丁目
浜竹二丁目
浜竹三丁目
浜竹四丁目
松浪一丁目
松浪二丁目
富士見町
L G 富士見町
常盤町
緑が浜
汐見台
出口町
ひばりが丘
美住町

浜須賀地区 [12]

三が丘
菱沼南部
菱沼海岸緑
平和町
松浜
浜須賀
浜須賀住宅
翠松会
菱沼海岸
松涛会
松が丘ハイツ
オーベル茅ヶ崎ラチエン通り

湘北地区 [7]

甘沼
香川
松風台
鶴が台団地
鶴が台一街区
ライトタウン茅ヶ崎
みずき

小出地区 [17]

堤上
堤下
下寺尾
行谷
芹沢西部
芹沢久組
芹沢中部
芹沢東部
二本松
八王子原
芹沢ひかりが丘
芹沢清水台
湘南ライフタウンB地区茅ヶ崎
湘南ライフタウンF地区茅ヶ崎
湘南ライフタウン羽根沢第一住宅
やよい会
芹沢細谷紺谷村

地区別防災リーダー登録人数一覧

(令和5年4月1日現在)

地区名	防災リーダー人数		
		男性人数	女性人数
茅ヶ崎地区	220	168	52
茅ヶ崎南地区	179	118	61
海岸地区	301	187	114
南湖地区	98	74	24
湘南地区	216	158	58
鶴嶺東地区	256	184	72
鶴嶺西地区	112	88	24
松林地区	202	148	54
小和田地区	180	128	52
松浪地区	330	226	104
浜須賀地区	155	98	57
湘北地区	142	102	40
小出地区	237	184	53
合計	2628	1863	765

消 防 団



第 5 4 回神奈川県消防操法大会 第 1 8 分団（芹沢地区）

※消防団については委託事務の範囲外のため茅ヶ崎市のみとなります。

MEMO



茅ヶ崎市オリジナル広報キャラクター
えぼし麻呂とショウボーグ 119 号とミーナ

消防団のあゆみ

- M 2 8 . 3 . ー 県令（明治 2 7 年 5 月 県令第 2 0 号 消防組設置）により、茅ヶ崎村に茅ヶ崎消防組を置き組頭 1 人、小頭 8 人、消防手 1 8 7 人を定員として組織する。
- 4 3 . 1 . ー 茅ヶ崎町本村他 7 部落に消防隊が組織される。
- S 1 4 . 4 . 1 勅令により「警防団令」が公布施行され、消防組を「警防団」に改める。
- 2 2 . 5 . ー 勅令により「消防団令」が公布施行され、警防団を「消防団」に改める。2 9 分団、定員 1 , 2 0 7 人をもって茅ヶ崎町消防団が発足する。
- 7 . 1 中川文次郎 初代消防団長に就任
- 1 0 . 1 市制の施行（人口 4 3 , 3 1 5 人、戸数 9 , 0 5 5 戸）に伴い茅ヶ崎市消防団となる。
- 2 4 . 5 . 3 1 中川文次郎氏勇退
- 6 . 1 青木耕太郎 2 代消防団長に就任
- 3 0 . 1 . 1 0 青木耕太郎氏勇退
- 1 . 1 1 小島芳太郎 3 代消防団長に就任
- ー ー 新町分団第 5 回消防ポンプ操法大会に出場（武藤良策分団長）
- 3 1 . 3 . 1 分団数 3 3（行谷・下寺尾の分離）定数・人員 7 5 7 人
- 3 1 . 香川分団第 6 回消防ポンプ操法大会に出場（熊沢音吉分団長）
- 3 2 . 下寺尾、下赤分団第 7 回消防ポンプ操法大会に出場（古知谷善太郎・城田良之分団長）
- 3 3 . 十間坂、芹沢分団第 8 回消防ポンプ操法大会に出場（石坂圭二・田代忠正分団長）
- 3 4 . 下町屋、小和田分団第 9 回消防ポンプ操法大会に出場（内藤 興・程島音次分団長）
- 3 5 . 新町、西久保分団第 1 0 回消防ポンプ操法大会に出場（小川一已・岩澤博徳分団長）
- 3 6 . 東海岸、甘沼分団第 1 1 回消防ポンプ操法大会に出場（竹村光雄・沼上利夫分団長）
- 3 7 . 3 . 7 生川伊佐雄氏 黄綬褒章を受章
- 十間坂、高田分団第 1 2 回消防ポンプ操法大会に出場（長島藤吉・中田一三分団長）
- 3 8 . 3 . 3 1 小島芳太郎氏勇退
- 4 . 1 武藤良策 4 代消防団長に就任
- 今宿分団第 1 3 回消防ポンプ操法大会に出場（森 幸司分団長）
- 3 9 . 新町、円蔵分団第 1 4 回消防ポンプ操法大会に出場（野崎金平・高橋庄平分団長）
- 4 0 . 室田分団第 1 5 回消防ポンプ操法大会に出場（島崎 寛分団長）

- 4 1. 本村分団第 1 6 回消防ポンプ操法大会に出場（石井基陽分団長）
- 4 2. 十間坂、萩園分団第 1 7 回消防ポンプ操法大会に出場（河内真一・小池範之分団長）
- 4 3. 菱沼分団第 1 8 回消防ポンプ操法大会に出場（高橋正光分団長）
- 4 4. 3. 3 1 武藤良策氏勇退
4. 1 角田年正 5 代消防団長に就任
- 4 5. 堤分団第 1 9 回消防ポンプ操法大会に出場（岡本良雄分団長）
新町、下町分団第 2 0 回消防ポンプ操法大会に出場（真壁利夫・青木賢治分団長）
- 4 6. 茶島分団第 2 1 回消防ポンプ操法大会に出場（岸 市郎分団長）
- 4 7. 堤分団第 2 2 回消防ポンプ操法大会に出場（本間鋭朗分団長）
- 4 8. 4. 1 消防分団の整備統合を計り、3 3 分団とし、字であった分団名を 1 ～ 1 8 分団と改める。
分団数 1 8、団員定数 4 4 9 人、実員 4 2 3 人
第 1 2 分団第 2 3 回消防ポンプ操法大会に出場（堤 嘉彰分団長）
- 4 9. 7. 6 （財）神奈川県消防協会茅ヶ崎支部の発足
第 1 1 分団第 2 4 回消防ポンプ操法大会に出場（山口光男分団長）
- 5 0. 第 1 4 分団第 2 5 回消防ポンプ操法大会に出場（細井克悦分団長）
- 5 1. 4. 1 分団数 2 0、団員定数 3 9 9 人、実員 3 8 3 人
（第 1 7, 1 8 分団から第 1 9 分団一行谷、下寺尾分団が独立、第 2 分 団から第 2 0 分団一東海岸・中海岸が独立）
第 1 6 分団第 2 6 回消防ポンプ操法大会に出場（沼上 優分団長）
- 5 2. 第 6 分団第 2 7 回消防ポンプ操法大会に出場（小室康夫分団長）
8. 1 0 小型動力ポンプ付積載車を分団に配置 [日本消防協会より寄贈]
- 5 3. 第 8 分団第 2 8 回消防ポンプ操法大会に出場（内藤徳三郎分団長）
- 5 4. 4. 1 分団数 2 1、団員定数 3 9 9 人、実員 3 8 1 人（第 7 分団から第 2 1 分団矢畑が独立）
第 1 2 分団第 2 9 回消防ポンプ操法大会に出場（青柳一夫分団長）
- 1 2. 1 5 分団車両に無線機を設置開始 初年度 1 0 基
- 5 5. 8. 第 7 分団器具置場建設
- 1 1. 1 2 互助会の発足
第 1 0 分団第 3 0 回消防操法大会に出場（森 育雄分団長）
- 5 6. 第 2 0 分団第 3 1 回消防ポンプ操法大会に出場（田中晴男分団長）
7. 2 9 小型動力ポンプ付積載車を本団に配置 [日本消防協会より寄贈]
- 5 7. 第 2 1 分団第 3 2 回消防ポンプ操法大会に出場（梅沢初雄分団長）
- 5 8. 9. 第 1 7 分団器具置場建設
第 1 7 分団第 3 3 回消防ポンプ操法大会出場（廣瀬康男分団長）
- 5 9. 4. 2 9 角田年正氏 藍綬褒章を受章
第 3 分団第 3 4 回消防ポンプ操法大会に出場（眞壁育英分団長）
- 6 1. 第 2 分団第 3 5 回消防ポンプ操法大会に出場（野崎重利分団長）

- 1 2. 第6分団、第14分団（上赤）器具置場建設
- 6 3. 2. 第15分団（下赤）器具置場建設
8. 第1分団第36回消防ポンプ操法大会に出場（戸井田五郎分団長）
- H 元. 1. 第5分団（下町）器具置場建設
2. 3. 第16分団（香川）器具置場建設
7. 第2分団第37回消防ポンプ操法大会に出場（小川亮一分団長）
3. 3. 第2分団、第10分団（今宿）器具置場建設
4. 3. 第12分団、第19分団（下寺尾）器具置場建設
3. 3 1 角田年正氏勇退
4. 1 水谷直吉 6代消防団長に就任
7. 3 0 第3分団第38回消防ポンプ操法大会に出場（石田忠勝分団長）
5. 3. 第3分団（十間坂）・第18分団（芹沢）器具置場建設
6. 3. 1 7 第1分団（本村）・第8分団（浜之郷）器具置場建設
7. 2 8 第4分団第39回消防操法大会に出場（宮田正分団長）
7. 3. 1 2 第21分団（矢畑）器具置場建設
3. 2 6 第9分団（萩園）器具置場建設
8. 3. 1 5 第8分団（浜之郷）器具置場建設
7. 2 5 第5分団第40回消防ポンプ操法大会に出場（中村勝分団長）
9. 3. 1 4 第10分団（中島）、第20分団（東海岸・中海岸）器具置場建設
- 1 0. 3. 7 消防庁長官表彰旗授与
3. 1 8 第5分団（仲町）、第11分団（松尾）器具置場建設
7. 2 9 第6分団第41回消防ポンプ操法大会に出場（南条春雄分団長）
- 1 1. 3. 1 6 第9分団（新田）・第17分団（堤）器具置場建設
- 1 2. 3. 1 7 第15分団（高田）器具置場建設
7. 2 6 第7分団第42回消防ポンプ操法大会に出場（鈴木正之分団長）
- 1 4. 3. 3 0 第16分団（甘沼）器具置場建設
7. 2 4 第8分団第43回消防ポンプ操法大会に出場（佐野茂分団長）
- 1 5. 2. 2 1 第13分団（菱沼）器具置場建設
9. 3 第19分団（行谷）器具置場建設
- 1 6. 3. 3 1 水谷直吉氏勇退
4. 1 小澤嘉平 7代消防団長に就任
7. 2 8 第9分団 第44回消防ポンプ操法大会に出場（峰尾久徳分団長）
- 1 8. 7. 2 6 第10分団 第45回消防ポンプ操法大会に出場（森毅彦分団長）
- 1 9. 2. 1 8 多機能型車両 第9分団（萩園）に配置（日本消防協会より寄贈）
- 2 0. 4. 1 8 第11分団（柳島）器具置場建設
7. 3 0 第11分団 第46回消防ポンプ操法大会に出場（内藤智和分団長）
- 2 2. 3. 1 2 第2分団（新町）器具置場建設
3. 3 1 小澤嘉平氏勇退
4. 1 廣瀬康男 8代消防団長に就任
4. 1 1 女性消防分団（第22分団・20人）発足式、定員427人

7. 27 第12分団 第47回消防ポンプ操法大会に出場(内田和弘分団長)
24. 7. 24 第13分団 第48回消防操法大会に出場(高橋一志分団長)
12. 21 非常用消防団車両を配置(小型動力ポンプ付軽積載車)
25. 3. 29 第14分団(中赤)器具置場建設
26. 3. 31 廣瀬康男氏勇退
26. 4. 1 長嶋裕 9代消防団長に就任
26. 7. 30 第14分団 第49回消防操法大会に出場(赤星倫明分団長)
27. 3. 31 第13分団(室田)器具置場建設(地下ピット内に40トン防火水槽を整備)
28. 2. 24 救助資機材搭載型小型動力ポンプ付積載車 第16分団(香川)に配置(総務省消防庁から無償貸与)
28. 3. 17 第7分団(西久保)器具置場建設(地下ピット内に40トン防火水槽を整備)
28. 7. 28 第15分団 第50回消防操法大会に出場(川邊泰之分団長)
30. 7. 25 第16分団 第51回消防操法大会に出場(三橋清高分団長)
- R元. 11. 13 第22分団 第24回全国女性消防操法大会に出場(小澤雅子分団長)
3. 3. 31 長嶋裕氏勇退
3. 4. 1 市川隆雄氏 10代消防団長に就任
4. 7. 27 第18分団 第54回消防操法大会に出場(松田圭分団長)

歴代消防団長

初代消防団長	中川文次郎	昭和22年	7月	1日
2代消防団長	青木耕太郎	昭和24年	6月	1日
3代消防団長	小島芳太郎	昭和30年	1月	11日
4代消防団長	武藤良策	昭和38年	4月	1日
5代消防団長	角田年正	昭和44年	4月	1日
6代消防団長	水谷直吉	平成4年	4月	1日
7代消防団長	小澤嘉平	平成16年	4月	1日
8代消防団長	廣瀬康男	平成22年	4月	1日
9代消防団長	長嶋裕	平成26年	4月	1日
10代消防団長	市川隆雄	令和3年	4月	1日 (現職)

消防団員叙位・叙勲者

<u>受章年月日</u>	<u>氏名</u>	<u>勲等別</u>
昭和38年 4月29日	米山清一氏	勲六等瑞宝章
昭和59年11月 3日	小川一巳氏	勲七等青色桐葉章
平成3年11月 3日	大関耕吉氏	勲六等单光旭日章
平成4年11月 3日	角田年正氏	勲五等双光旭日章
(平成8年12月23日 従六位)		
平成8年11月 3日	本間鋭朗氏	勲六等单光旭日章
平成10年 6月 6日	吉野博氏	勲六等单光旭日章
平成16年 7月16日	河内真一氏	瑞宝单光章
平成17年 4月29日	水谷直吉氏	瑞宝双光章
(平成25年2月5日 従六位)		
平成20年11月 3日	森育雄氏	瑞宝单光章
平成23年11月 3日	小澤嘉平氏	瑞宝双光章
平成26年 7月 4日	眞壁利夫氏	瑞宝单光章
(平成26年7月4日)		
平成27年 4月29日	廣瀬康男氏	瑞宝双光章
平成29年 5月15日	大川静雄氏	瑞宝单光章
令和3年11月 3日	清水巖氏	瑞宝单光章
令和4年 4月29日	戸井田一人氏	瑞宝单光章

消防団の概要

団員数とポンプ・車両数

令和5年4月1日現在

区分	合計	団長	副団長	分団長 (本部付)	分団長	副分団長	部長	班長	団員	消防ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ	専用積載車
合計	398	1	4	3	22	22	35	70	241	5	30	28
団本部	8	1	4	3							2	2
第1分団 本村	15				1	1	1	2	10		1	1
第2分団 新町	15				1	1	1	2	10	1		
第3分団 十間坂	14				1	1	1	2	9	1		
第4分団 上町 茶屋町 鳥井戸	19				1	1	2	4	11		2	1
第5分団 仲町 下町	22				1	1	2	4	14		2	2
第6分団 円蔵	15				1	1	1	2	10		1	1
第7分団 西久保	15				1	1	1	2	10		1	1
第8分団 下町屋 浜之郷	17				1	1	2	4	9		2	2
第9分団 萩園 新田	18				1	1	2	4	10		2	2
第10分団 中島 今宿	15				1	1	2	4	7		2	2
第11分団 柳島 松尾	20				1	1	2	4	12		2	2
第12分団 小和田	20				1	1	2	4	12	1		
第13分団 菱沼 室田	20				1	1	2	4	12		2	2
第14分団 上赤 中赤	17				1	1	2	4	9		2	2
第15分団 下赤 高田	26				1	1	2	4	18		2	2
第16分団 甘沼 香川	23				1	1	2	4	15		2	2
第17分団 堤	14				1	1	1	2	9	1		
第18分団 芹沢	15				1	1	1	2	10	1		
第19分団 下寺尾 行谷	20				1	1	2	4	12		2	2
第20分団 東海岸 中海岸	20				1	1	2	4	12		1	1
第21分団 矢畑	11				1	1	1	2	6		1	1
第22分団 全地区	19				1	1	1	2	14		1	

車両別内訳（非常備）

令和5年4月1日現在

配置		種別	シャシメーカー	車両総重量	購入年度	登録番号	定員	備考
分団名	地区名							
第2分団	新町	消防ポンプ自動車	三菱	4,370	H15	湘南800ち2	6	
第3分団	十間坂		三菱	4,350	H13	湘南800さ7611	6	
第12分団	小和田		三菱	4,830	H20	湘南800す5273	6	
第17分団	堤		いすゞ	4,930	H26	湘南830つ17	6	
第18分団	芹沢		三菱	4,850	H20	湘南830て18	6	
第5分団	仲町	小型動力ポンプ付 軽積載車	ダイハツ	1,430	H25	湘南880あ997	4	
第9分団	新田		ダイハツ	1,320	H6	湘南80あ7	4	
第14分団	中赤		ダイハツ	1,430	H25	湘南880あ998	4	
第19分団	行谷		スバル	1,280	H7	湘南80あ51	4	
第1分団	本村	小型動力ポンプ付 積載車	ニッサン	2,820	H27	湘南803つ1	6	
第4分団	上町		ニッサン	2,560	H6	湘南88さ619	8	
第5分団	下町		ニッサン	2,570	H6	湘南88さ97	8	
第6分団	円蔵		ニッサン	2,540	H7	湘南88さ1265	8	
第7分団	西久保		ニッサン	2,540	H7	湘南88さ1266	8	
第8分団	浜之郷		ニッサン	2,820	H26	湘南801そ8	6	
	下町屋		ニッサン	2,780	H19	湘南800す4446	8	
第9分団	萩園		いすゞ	3,810	H19	湘南800す4536	6	平成19年度日本消防協会より寄贈
第10分団	中島		ニッサン	2,640	H17	湘南800す2639	8	
	今宿		ニッサン	2,570	H6	湘南88さ98	8	
第11分団	柳島		ニッサン	2,550	H15	湘南800す619	6	
	松尾		ニッサン	2,760	H19	湘南800す4445	8	
第13分団	室田		ニッサン	2,820	H26	湘南830ね13	6	
	菱沼		ニッサン	2,860	H20	湘南800す5123	8	
第14分団	上赤		ニッサン	2,830	H25	湘南830と14	6	
第15分団	下赤		ニッサン	2,570	H6	湘南88さ99	8	
	高田		ニッサン	2,640	H17	湘南800す2640	8	
第16分団	香川		いすゞ	4,170	H27	湘南800す9751	6	平成27年度総務省消防庁より無償貸与
	甘沼		ニッサン	2,640	H17	湘南800す2641	8	
第19分団	下寺尾		ニッサン	2,570	H6	湘南88さ101	8	
第20分団	東海岸・中海岸		ニッサン	2,570	H6	湘南88さ102	8	
第21分団	矢畑		ニッサン	2,570	H6	湘南88さ103	8	
非常用	団本部		小型動力ポンプ付 軽積載車	ダイハツ	1,450	H24	湘南883い119	4
非常用	団本部	小型動力ポンプ付 積載車	ニッサン	2,570	H6	湘南88さ100	8	

分団器具置場所在

令和5年4月1日現在

分団名	地区名	所在	目標物
第1分団	本村	本村2-6-6	本村地下道
第2分団	新町	新栄町3-8	茅ヶ崎保育園南側
第3分団	十間坂	十間坂3-17-19	第六天神社
第4分団	上町	南湖3-4-40	上町自治会館
	茶屋町・鳥井戸	南湖1-9-2	茶屋町郵便局東側
第5分団	仲町	南湖4-1-18	八雲神社西側
	下町	南湖5-5-1	住吉神社北側
第6分団	円蔵	円蔵2282	円蔵自治会館
第7分団	西久保	西久保553-3	宝生寺東側
第8分団	下町屋	下町屋2-10-48	下町屋自治会館北東側
	浜之郷	浜之郷443	鶴嶺八幡宮南側
第9分団	萩園	萩園1717	萩園自治会館
	新田	平太夫新田79	八幡神社
第10分団	中島	中島1134	中島自治会館
	今宿	今宿588-1	今宿自治会館南側
第11分団	柳島	柳島1-8-9	善福寺南側
	松尾	松尾3-28	松尾自治会館
第12分団	小和田	代官町4-11	小和田信号東側
第13分団	菱沼	菱沼2-2-10	松林小学校南側
	室田	松林3-5-5	妙行寺
第14分団	上赤羽根	赤羽根2220	宝積寺南側
	中赤羽根	赤羽根4441	松林ケアセンター北側
第15分団	下赤羽根	赤羽根338-1	茅ヶ崎市消防署松林出張所
	高田	高田1-9-38	すみれ幼稚園北側
第16分団	甘沼	甘沼582-5	甘沼自治会館西側
	香川	香川3-29-4	香川駅南東側
第17分団	堤	堤2381-1	堤坂下信号北東側
第18分団	芹沢	芹沢1068	里山公園入口信号北側
第19分団	下寺尾	下寺尾1213	みずき信号西側
	行谷	行谷433	宝蔵寺南側
第20分団	東海岸・中海岸	東海岸南2-3-41	東海岸会館前信号南側
第21分団	矢畑	矢畑580-9	矢畑肥地力信号南西側
第22分団	全地区	茅ヶ崎市1-1-1	市役所（茅ヶ崎市消防本部）

分布図は19ページにあります。

災害出動

令和4年

区分 月別	合計			火災出動			風水害出動		
	件数	分団数	人員	件数	分団数	人員	件数	分団数	人員
合計	51	118	704	51	118	704	0	0	0
1月	8	24	137	8	24	137			
2月	6	12	57	6	12	57			
3月	1	2	12	1	2	12			
4月	4	5	39	4	5	39			
5月	5	9	60	5	9	60			
6月	6	20	125	6	20	125			
7月	1	7	57	1	7	57			
8月	5	9	40	5	9	40			
9月	2	5	33	2	5	33			
10月	1	2	12	1	2	12			
11月	2	4	22	2	4	22			
12月	10	19	110	10	19	110			

勤続年数

令和5年4月1日現在

勤続年数	階級別	合計	団長	副団長	分団長 (本部分)	分団長	副分団長	部長	班長	団員
		合計	398	1	4	3	22	22	35	70
5年未満	90						3	11	76	
5年以上～10年未満	77				5	9	10	24	29	
10年以上～15年未満	62				8	6	11	13	24	
15年以上～20年未満	52				3	1	6	10	32	
20年以上～25年未満	67	1	1	2	3	5	4	8	43	
25年以上～30年未満	27				3	1		2	21	
30年以上～35年未満	15			1	1		1	2	10	
35年以上	8			2					6	

年額報酬額

令和5年4月1日現在

階級	団長	副団長	分団長 (本部付)	分団長	副分団長	部長	班長	団員	運転手
手当 (年額)	82,500	69,000	69,000	50,500	45,500	37,000	37,000	36,500	5,000

出勤報酬額

令和5年4月1日現在

区分	支給単位	報酬額	
災害の場合	1日	4時間未満	4,000
		4時間以上	8,000
警戒、訓練等の場合	1日	3時間未満	2,000
		3時間以上	3,600

研修・訓練

令和4年度中

回数・人員	科目	合計	令和4年度中								
			新入団員研修	消防学校研修	車両運転研修	資機材取扱訓練	操法訓練	火災想定訓練	訓練礼式	地区防災訓練	その他
回数		59	1	11	1	1	43	1		1	
人員		974	26	29	68	134	586	123		8	

※ホース格納箱取扱訓練については、訓練・研修に含んでいません。

退団者

令和4年度中

勤続年数	階級	合計	団長	副団長	分団長 (本部付)	分団長	副分団長	部長	班長	団員
合計		27	0	0	0	2	1	1	7	16
5年未満		6					1			5
5年以上10年未満		4							3	1
10年以上15年未満		4				1		1	1	1
15年以上20年未満		4				1			1	2
20年以上25年未満		4							1	3
25年以上30年未満		2							1	1
30年以上		3								3

年齢

令和5年4月1日現在

年齢 \ 階級別	合計	団長	副団長	分団長 (本部付)	分団長	副分団長	部長	班長	団員
合計	398	1	4	3	22	22	35	70	241
20歳未満	4								4
20歳以上～25歳未満	6								6
25歳以上～30歳未満	19				2	1			16
30歳以上～35歳未満	17							4	13
35歳以上～40歳未満	40				1	2	4	8	25
40歳以上～45歳未満	72				4	7	11	17	33
45歳以上～50歳未満	85		1		4	4	11	17	48
50歳以上～55歳未満	64				7	4	6	14	33
55歳以上～60歳未満	59		1	3	3	3	2	4	43
60歳以上	32	1	2		1	1	1	6	20
平均年齢	46.6	68.0	58.8	57.0	47.4	46.8	46.5	46.7	46.1

職業

令和5年4月1日現在

職業 \ 階級別	合計	団長	副団長	分団長 (本部付)	分団長	副分団長	部長	班長	団員
合計	398	1	4	3	22	22	35	70	241
卸売・小売業	46		2	2	4	4	7	6	21
製造業	52				2	4	3	10	33
建設業	72		1	1	3	3	5	14	45
農・漁業	27	1			1	3	3	2	17
サービス業	105				7	5	8	22	63
公務員	15				1		2	5	7
日本郵政グループ	3						2		1
金融・保険業	6				1			1	4
運輸・通信業	24				1	1	2	5	15
電気・ガス・水道業	19		1		1		1	2	14
不動産業	10					2	1	2	5
その他	19				1		1	1	16

団の定数・実員

年度	定数	実員	組織	各年4月1日現在		備考
				人口	世帯数	
昭和24年	1,207	1,182	1団29分団	45,783	9,554	初代団長 中川文次郎 自 昭和20年1月11日から 至 昭和24年5月31日まで
25年	1,207	1,141	〃	47,815	9,901	
26年	1,207	1,141	〃	48,909	10,191	
27年	863	863	〃	49,612	10,634	2代団長 青木耕太郎 自 昭和24年6月1日から 至 昭和30年1月10日まで
28年	863	824	〃	50,674	10,765	
29年	863	824	〃	52,482	11,267	
30年	839	839	1団32分団	56,895	11,849	
31年	757	757	1団33分団	59,034	12,438	3代団長 小島芳太郎 自 昭和30年1月11日から 至 昭和38年3月31日まで
32年	757	757	〃	62,000	13,433	
33年	757	694	〃	62,992	13,767	
34年	685	667	〃	65,149	14,441	
35年	669	589	〃	70,090	15,871	
36年	589	589	〃	71,592	16,594	
37年	589	515	〃	74,801	17,773	
38年	518	497	〃	78,420	19,436	
39年	518	501	〃	90,130	23,616	4代団長 武藤良策 自 昭和38年4月1日から 至 昭和44年3月31日まで
40年	518	496	〃	100,078	25,525	
41年	518	502	〃	105,211	27,007	
42年	518	504	〃	111,462	28,671	
43年	518	511	〃	121,946	32,374	
44年	518	506	〃	126,160	34,051	
45年	518	499	〃	130,570	35,820	
46年	518	498	〃	135,686	37,775	
47年	518	501	〃	140,063	39,459	
48年	449	423	1団18分団	144,552	41,152	
49年	449	404	〃	148,922	42,751	5代団長 角田年正 自 昭和44年4月1日から 至 平成4年3月31日まで
50年	399	384	〃	152,024	43,536	
51年	399	383	1団20分団	157,175	45,129	
52年	399	379	〃	162,762	46,900	
53年	399	382	〃	166,141	48,075	
54年	399	381	1団21分団	169,746	49,351	
55年	407	382	〃	172,381	52,357	
56年	407	384	〃	175,727	53,677	
57年	407	384	〃	175,730	53,690	
58年	407	386	〃	178,901	55,021	
59年	407	386	〃	180,974	55,972	
60年	407	388	〃	183,140	57,071	
61年	407	388	〃	186,137	57,937	
62年	407	384	〃	190,264	59,864	
63年	407	387	〃	194,332	62,018	
平成元年	407	385	〃	197,016	63,851	6代団長 水谷直吉 自 平成4年4月1日から 至 平成16年3月31日まで
2年	407	385	〃	200,511	65,880	
3年	407	385	〃	202,133	67,295	
4年	407	386	〃	204,846	69,167	
5年	407	384	〃	207,779	70,972	
6年	407	386	〃	210,282	72,670	
7年	407	395	〃	212,821	74,322	
8年	407	398	〃	212,662	74,338	
9年	407	400	〃	214,727	76,018	
10年	407	402	〃	216,484	77,603	
11年	407	402	〃	217,953	79,068	7代団長 小澤嘉平 自 平成16年4月1日から 至 平成22年3月31日まで
12年	407	405	〃	219,828	80,736	
13年	407	403	〃	221,741	81,615	
14年	407	400	〃	222,945	83,056	
15年	407	401	〃	224,847	84,725	
16年	407	402	〃	226,858	86,532	
17年	407	402	〃	228,014	87,785	
18年	407	405	〃	228,332	88,548	
19年	407	403	〃	229,382	89,867	8代団長 廣瀬 康男 自 平成22年4月1日から 至 平成26年3月31日まで
20年	407	400	〃	231,031	91,258	
21年	407	399	〃	233,240	92,874	
22年	427	417	1団22分団	234,412	93,933	
23年	427	420	〃	235,360	93,861	
24年	427	412	〃	235,903	94,836	
25年	427	405	〃	236,420	95,737	9代団長 長嶋 裕 自 平成26年4月1日から 至 令和3年3月31日まで
26年	427	403	〃	237,269	96,867	
27年	427	410	〃	238,213	98,096	
28年	427	402	〃	239,552	98,436	
29年	427	406	〃	239,891	99,583	
30年	427	410	〃	241,532	101,149	
31年	427	405	〃	242,023	102,111	10代団長 市川 隆雄 自 令和3年4月1日から
令和2年	427	406	〃	241,925	103,428	
3年	427	400	〃	242,487	104,870	
4年	427	401	〃	243,670	104,898	
5年	427	398	〃	244,610	106,424	

防災資機材

大規模災害時等に対応するため、救助、救護資機材（発電照明器具、手工具等）を、消防分団器具置場32か所に配備しています。

配備防災資機材一覧

1	発電機付照明装置	26	ライフジャケット
2	破壊器具	27	ガソリン携行缶
3	折りたたみリヤカー	28	デジタルトランシーバー
4	ジャッキ	29	拡声器
5	可搬式ウインチ	30	防災ラジオ(31か所)
6	チェンブロック	31	防火手袋(全団員)
7	かけや	32	耐切削性手袋(全団員)
8	つるはし	33	防塵マスク(全団員)
9	のこぎり	34	防塵メガネ(全団員)
10	ハンマー	35	救命胴衣(全団員)
11	剣先スコップ	36	救命浮環(31か所)
12	鉄線鋏	37	エンジンカッター(31か所)
13	バール	38	チェーンソー(31か所)
14	金てこ	39	救命ボート(31か所)
15	防水シート	40	AED(31か所)
16	ワイヤー	41	救急処置セット(31か所)
17	鉄のこぎり	42	署活動用無線機
18	万能はさみ		
19	ハンドマイク		
20	毛布		
21	カラビナ		
22	救助ロープ		
23	災害活動用厨房セット		
24	担架		
25	簡易トイレ		

MEMO



茅ヶ崎市オリジナル広報キャラクター
えぼし麻呂とショウボーグ 119号とミーナ

火災統計



火災活動

MEMO



茅ヶ崎市オリジナル広報キャラクター
えぼし麻呂とショウボーグ 119 号とミーナ

用語の意義

1 火災件数

「1件の火災」とは、一つの出火点から拡大したもので、出火に始まり鎮火するまでをいう。

2 火災の種別

火災は、次の種別に区分する。この場合において、火災の種別が2以上複合するときは、焼き損害額の大なるものの種別による。ただし、その態様により焼き損害額の大なるものの種別によることが社会通念上適当でないとき認められるときはこの限りでない。

(1) 建物火災 建物又はその収容物が焼損した火災をいう。

(2) 林野火災 森林、原野又は牧野が焼損した火災をいう。

(3) 車両火災 自動車車両、鉄道車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいう。

(4) 船舶火災 船舶又はその積載物が焼損した火災をいう。

(5) 航空機火災 航空機又はその積載物が焼損した火災をいう。

(6) その他の火災 (1)～(5)までに掲げる火災以外の火災(空地、田畑、道路、河川敷、ごみ集積場、屋外物品集積場、軌道敷、電柱類等の火災)をいう。

3 爆発

人の意図に反して発生し又は拡大した爆発現象をいう。

4 焼損の程度区分

(1) 全焼 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70パーセント以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。

(2) 半焼 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント以上のもので全焼に該当しないものをいう。

(3) 部分焼 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント未満のものでぼやに該当しないものをいう。

(4) ぼや 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損床面積が1平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損表面積が1平方メートル未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

5 火災による死者及び負傷者

「死者」又は「負傷者」とは、火災現場において火災に直接起因して、死亡した者(病死者を除く。)又は負傷した者をいう。この場合消防吏員及び消防団員については、火災を覚知した時より現場を引き揚げる時までの間に死亡した者又は負傷した者をそれぞれ死者又は負傷者とする。

6 損害額

火災損害とは、火災によって受けた直接的な損害をいい、消火のために要した経費、焼跡整理費、り災のための休業による損失等の間接的な損害を除く。

火災損害は、焼き損害、消火損害又は爆発損害に区分する。

(1) 「焼き損害」とは、火災によって焼けた物及び熱によって破損した物等の損害をいう。

(2) 「消火損害」とは、消火活動によって受けた水損、破損、汚損等の損害をいう。

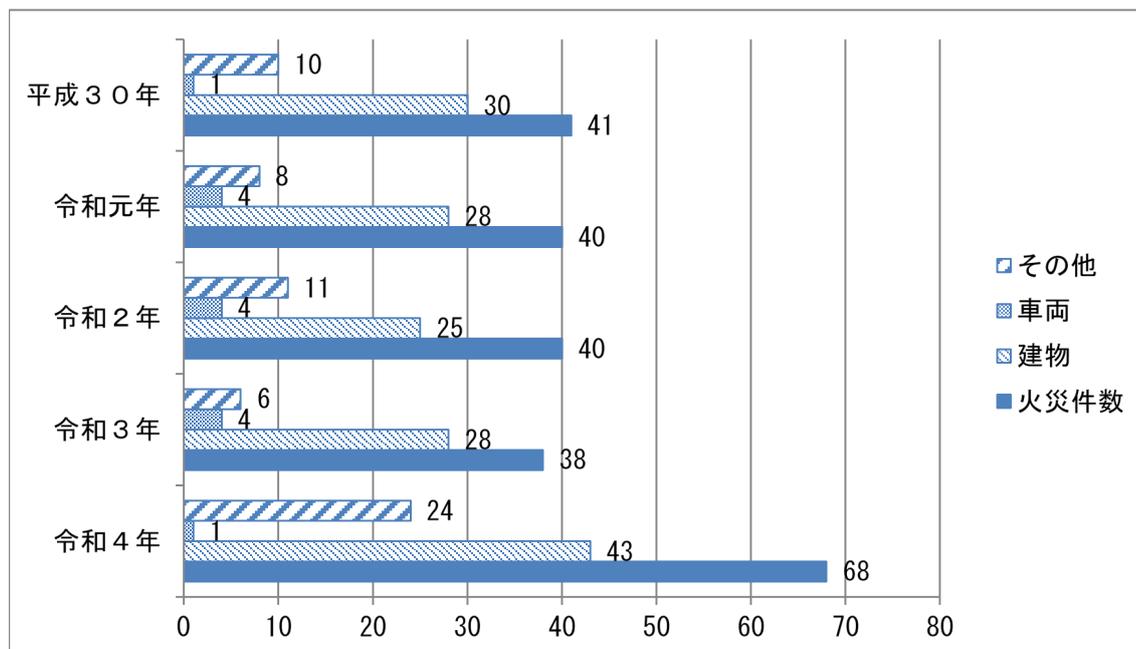
(3) 「爆発損害」とは、爆発現象の破壊作用によって受けた前記(1)(2)以外の損害をいう。

1 火災件数

過去5年間

種別 年別	合計	建物火災	車両火災	その他の火災
平成30年	41	30	1	10
令和元年	40	28	4	8
令和2年	40	25	4	11
令和3年	38	28	4	6
令和4年	68	43	1	24
前年度比較	30	15	△ 3	18

1 火災件数



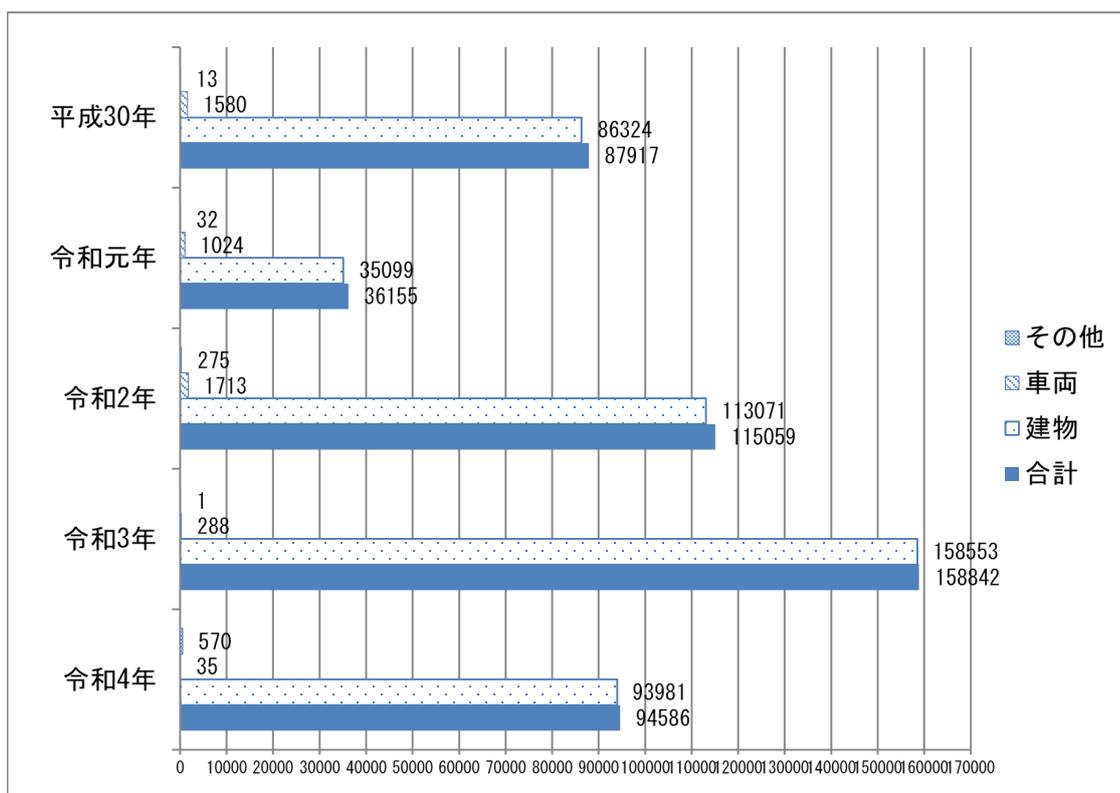
2 火災損害額

過去5年間(単位:千円)

種別 年別	合計	建物火災	車両火災	その他の火災
平成30年	87,917	86,324	1,580	13
令和元年	36,155	35,099	1,024	32
令和2年	115,059	113,071	1,713	275
令和3年	158,842	158,553	288	1
令和4年	94,586	93,981	35	570
前年度比較	△ 64,256	△ 64,572	△ 253	569

※今後の調査状況により、火災損害額が変更となる場合があります。

2 火災損害額



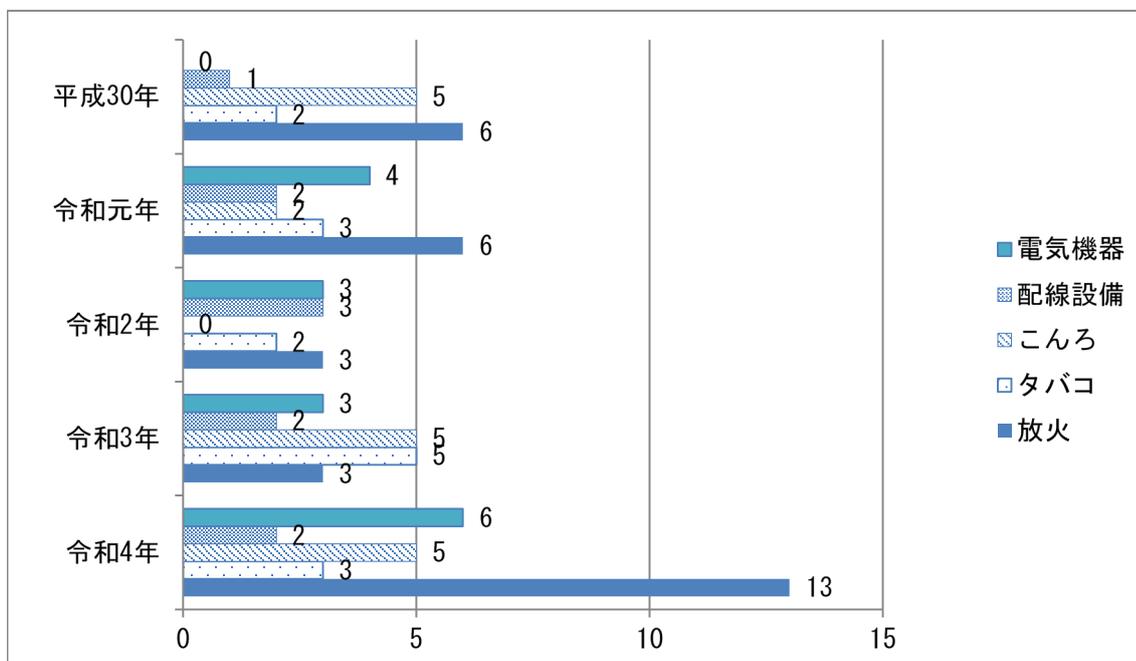
(単位:千円)

3 出火原因別件数

過去5年間

年別 \ 出火原因	1位	2位	3位
平成30年	放火・放火の疑い 6	こんろ 5	たばこ 2
令和元年	放火・放火の疑い 6	電気機器 4	たばこ 3
令和2年	放火・放火の疑い 3 電気機器 3		たばこ 2
令和3年	たばこ 5 こんろ 5		放火・放火の疑い 3 電気機器 3
令和4年	放火・放火の疑い 13	電気機器 6	こんろ 5

3 火災原因別件数



4 死傷者数

過去5年間

年別	死者	負傷者
平成30年	3	12
令和元年	2	7
令和2年	0	11
令和3年	0	14
令和4年	4	12
前年度比較	4	△ 2

管区別火災発生状況

	合計	本署管内	松林管内	小和田管内	鶴嶺管内	海岸管内	寒川管内	小出管内	宮山管内
火災件数	68	15	11	11	2	13	2	7	7
比率 (%)	100	22.1	16.2	16.2	2.9	19.1	2.9	10.3	10.3

本署管内 15件 (比率: 22.1%)

町名	合計	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災
合計	15	10			5
茅ヶ崎					
茅ヶ崎一丁目					
茅ヶ崎二丁目	1	1			
茅ヶ崎三丁目	1				1
元町	2	2			
本村一丁目					
本村二丁目	1	1			
本村三丁目					
本村四丁目					
本村五丁目	1	1			
十間坂一丁目					
十間坂二丁目					
十間坂三丁目					
新栄町	2	2			
南湖一丁目					
矢畑					
円蔵					
円蔵一丁目					
円蔵二丁目					
西久保	4	1			3
浜之郷					
下町屋一丁目					
下町屋二丁目					
下町屋三丁目					
香川					
香川一丁目					
香川二丁目	1				1
香川三丁目	1	1			
香川四丁目					
香川五丁目	1	1			
香川六丁目					
香川七丁目					
高田五丁目					
室田三丁目					
みずき四丁目					

鶴嶺出張所管内 2件 (比率: 2.9%)

町名	合計	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災
合計	2	1			1
萩園	1	1			
平太夫新田					
今宿	1				1
中島					

海岸出張所管内 13件 (比率: 19.1%)

町名	合計	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災
合計	13	10			3
幸町					
東海岸北一丁目					
東海岸北二丁目					
東海岸北三丁目					
東海岸南一丁目					
東海岸南二丁目	1	1			
東海岸南三丁目					
東海岸南四丁目					
共恵一丁目	1	1			
共恵二丁目					
中海岸一丁目	1	1			
中海岸二丁目					
中海岸三丁目	1	1			
中海岸四丁目	2	2			
南湖二丁目					
南湖三丁目					
南湖四丁目	1				1
南湖五丁目					
南湖六丁目					
南湖七丁目	1	1			
松尾					
浜見平	3	3			
柳島	2				2
柳島一丁目					
柳島二丁目					
柳島海岸					

松林出張所管内 11件 (比率: 16.2%)

町名	合計	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災
合計	11	7			4
赤羽根	3				3
甘沼	1	1			
高田一丁目					
高田二丁目					
高田三丁目					
高田四丁目	1				1
鶴が台	4	4			
松風台					
菱沼一丁目					
菱沼二丁目					
菱沼三丁目					
松林一丁目					
松林二丁目					
松林三丁目					
室田一丁目					
室田二丁目					
小和田一丁目	1	1			
小和田二丁目					
小和田三丁目					
小桜町					
代官町					
本宿町	1	1			
赤松町					
円蔵					

寒川分署管内 2件 (比率: 2.941%)

町名	合計	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災
合計	2	1			1
田端					
二之宮	1				1
一之宮一丁目					
一之宮二丁目					
一之宮三丁目					
一之宮四丁目					
一之宮五丁目					
二之宮六丁目					
一之宮七丁目					
一之宮八丁目					
一之宮九丁目					
中瀬					
大曲					
大曲一丁目					
大曲二丁目					
大曲三丁目					
大曲四丁目					
岡田					
岡田一丁目					
岡田二丁目					
岡田三丁目	1	1			
岡田四丁目					
岡田五丁目					
岡田六丁目					
岡田七丁目					
岡田八丁目					
小谷					

小和田分署管内 11件 (比率: 16.2%)

町名	合計	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災
合計	11	7			1
若松町					
東海岸北四丁目					
東海岸北五丁目					
東海岸南五丁目					
東海岸南六丁目					
ひばりが丘					
旭が丘	1	1			
松が丘一丁目	1				1
松が丘二丁目					
白浜町					
平和町					
浜須賀	1				1
浜竹一丁目	2	1			1
浜竹二丁目					
浜竹三丁目					
浜竹四丁目	1	1			
松浪一丁目					
松浪二丁目	2	2			
富士見町					
常盤町					
緑が浜	2	2			
汐見台	1				1
菱沼海岸					
出口町					
美住町					

小出出張所管内 7件 (比率: 10.3%)

町名	合計	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災
合計	7	4			3
下寺尾	2	1			1
堤	2	1			1
行谷					
芹沢	3	2			1
みずき一丁目					
みずき二丁目					
みずき三丁目					

宮山出張所管内 7件 (比率: 10.29%)

町名	合計	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災
合計	7	3			4
大蔵					
小谷					
小谷一丁目					
小谷二丁目					
小谷三丁目					
小谷四丁目					
小動					
宮山	2				2
倉見	5	3			2
岡田					

火災件数月別内訳

火災種別 月別	件数	建物火災	車両火災	その他の火災	死者	負傷者
合計	68	43	1	24	4	12
1月	9	5		4	1	5
2月	6	1		5		
3月	2		1	1		
4月	9	7		2		
5月	5	2		3		1
6月	7	4		3		
7月	1	1				
8月	9	7		2		1
9月	3	2		1		1
10月	2	2				
11月	7	5		2		
12月	8	7		1	3	4

初期消火器具使用状況

	合計		建物火災		車両火災		その他の火災	
		有効		有効		有効		有効
出火件数	68	27	43	18	1	0	24	9
消火器	9	5	7	4	0	0	2	1
水バケツ	1	1	0	0	0	0	1	1
水道水等をかけた	21	16	12	10	0	0	9	6
寝具衣類等をかけた	3	3	3	3	0	0	0	0
その他	4	2	2	1	0	0	2	1
初期消火無	30		19		1		10	

火災統計概要（最近10年間）

区分		年度	合計	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年
火災 件数	合計	471	65	46	51	35	47	41	40	40	40	38	68
	建物火災	307	40	30	28	25	30	30	28	25	25	28	43
	林野火災	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	車両火災	27	4	2	4	1	2	1	4	4	4	4	1
	船舶火災	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他の火災	136	20	14	19	9	15	10	8	11	6	6	24
爆発災害件数		7	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1
焼損 棟数	合計	400	54	38	35	30	33	49	33	36	41	51	
	火元 棟	全焼	44	4	6	3	3	2	7	3	6	6	4
		半焼	16	1	1	2	2	1	1	2	2	3	1
		部分焼	55	9	6	3	3	3	3	8	6	4	10
		ぼや	183	20	16	20	17	24	19	15	11	14	27
	延焼 棟	全焼	9	1	-	2	-	-	-	-	2	1	3
		半焼	4	-	-	-	-	-	2	-	-	1	1
		部分焼	59	12	7	3	2	3	13	3	4	7	5
		ぼや	30	7	2	2	3	-	4	2	5	5	-
	り災	世帯数	296	46	39	28	16	17	40	19	27	26	38
人員		683	113	81	71	41	43	94	39	64	67	70	
焼損 面積 m ²	建物火災	6,034	716	452	1052	331	167	688	304	662	890	772	
	林野火災	330	330	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	雑草火災	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
死者		20	3	3	2	2	1	3	2	-	-	4	
負傷者		118	26	15	7	6	8	12	7	11	14	12	
損害額（百万円） 端数切捨て		986	130	83	203	41	29	87	36	115	158	104	

注 令和4年は茅ヶ崎市と寒川町の合計値となります。

救急救助統計



水難救助

MEMO



茅ヶ崎市オリジナル広報キャラクター
えぼし麻呂とショウボーグ 119号とミーナ

救急活動

令和4年中の救急出動件数は、16,033件で前年に比べ4,683件の増、搬送人員は15,158人で前年に比べ4,405人の増となり、1日当たりの出動件数は約44件で、約33分に1回の割合で救急車が出動したことになります。

搬送人員を事故種別ごとに見てみると、急病が11,043人で全体の72.9%になり、次いで一般負傷が2,194人で全体の14.5%、交通事故が853人で全体の5.6%の順となっています。

傷病程度別搬送人員では中等症が7,495人で全体の49.4%と最も多く、年齢別搬送人員では、高齢者（65歳以上）が9,467人で全体の62.5%となっています。

用語の意義

火災	火災現場において、直接火災に起因して生じた事故をいう。
自然災害	暴風雨、豪雨等の自然現象による災害の事故をいう。
水難事故	水泳中の溺者、又は水中転落者等の事故をいう。
交通事故	交通機関相互の衝突等の事故をいう。
労働災害	工場等において、就業中に発生した事故をいう。
運動競技	運動競技を実施している人が、競技実施中に発生した事故をいう。
一般負傷	他に分類されない不慮の事故をいう。
加害	故意に他人によって傷害等を加えられた事故をいう。
自損行為	故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。
急病	疾病によるもので救急業務として取り扱ったもの。
その他	転院搬送、医師搬送、医療資器材等の輸送、その他のもの。（正常分娩、酩酊等）

過去5年間の救急出動状況

区分 年別	出動件数	出動件数 1日平均	搬送人員 A	搬送人員 1日平均	不搬送	市内搬送 人員	市外搬送 人員 B	市外搬送 率 (%) B/A
平成30年	11,233	31	10,590	29	702	6,154	4,436	41.9%
令和元年	11,543	32	10,890	30	701	6,621	4,269	39.2%
令和2年	10,445	29	9,809	27	669	6,166	3,643	37.1%
令和3年	11,350	31	10,753	29	636	6,899	3,854	35.8%
令和4年	16,033	44	15,158	42	965	9,923	5,235	34.5%

※令和4年は消防広域化に伴い、市内搬送人員・市外搬送人員ではなく、管内搬送人員・管外搬送人員とする。

過去5年間の年齢別搬送人員状況

年齢 年別	搬送人員	新生児 生後28日以内	乳幼児 29日～6才	少年 7才～17才	成人 18才～64才	高齢者 65才以上
平成30年	10,590	36	553	437	3,081	6,483
令和元年	10,890	39	625	421	2,891	6,914
令和2年	9,809	35	364	310	2,716	6,384
令和3年	10,753	44	457	335	3,041	6,876
令和4年	15,158	29	852	638	4,172	9,467

事故種別・傷病程度別搬送人員

令和4年中

種別 程度	合計	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他
合計	15,158	11		4	853	117	115	2,194	44	83	11,043	694
死亡	207			2	3	1		6	1	10	183	1
重症	799	1			17	6	1	49	1	13	546	165
中等症	7,495	3			285	56	43	947	12	36	5,663	450
軽症	6,657	7		2	548	54	71	1,192	30	24	4,651	78

事故種別・発生場所別搬送人員

令和4年中

発生場所 事故種別	合計	住宅	公衆出入場所	仕事場	道路	その他
合計	15,158	10,182	2,995	241	1,641	99
急病	11,043	8,818	1,678	136	384	27
交通	853	8	18		825	2
一般負傷	2,194	1,245	471	9	414	55
その他	1,068	111	828	96	18	15

月別出動状況

令和4年中

区分	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出動件数	16,033	1,156	1,036	1,071	1,155	1,284	1,365	1,655	1,702	1,290	1,310	1,368	1,641
搬送人員	15,158	1,077	982	1,016	1,108	1,216	1,296	1,570	1,602	1,227	1,222	1,300	1,542

曜日別救急出動件数 令和4年中

区分		曜日別件数
合計		16,033
曜日別	月	2,397
	火	2,298
	水	2,235
	木	2,214
	金	2,348
	土	2,399
	日	2,142

救急隊員の行った応急処置件数 令和4年中

応急処置	応急処置件数
合計	62,186
止血	477
固定	680
人工呼吸	50
心マッサージ	2
心肺蘇生	276
酸素吸入	2,099
気道確保	477
保温	186
被覆	840
在宅療養継続	254
ショックパンツ	
除細動	31
静脈路確保	240
薬剤投与	203
その他の応急処置	15,055
血圧測定	14,706
聴診器の使用	5,388
血中酸素飽和度測定	14,906
心電図	6,266
血糖測定	33
エピペン投与	3
ブドウ糖投与	14

管内・管外病（医）院搬送人員

令和4年中

病（医）院	事故種別	合計	収容率	救急事故種別											その他	
				火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院	その他	
合計		15,158	100.0%	11		4	853	117	115	2,194	44	83	11,043	689	5	
茅ヶ崎市立病院		4,965	32.8%			1	202	29	60	686	9	8	3,817	152	1	
湘南東部総合病院		2,487	16.4%	6			184	27	17	419	13	12	1,736	73		
茅ヶ崎徳洲会病院		1,777	11.7%			2	95	4	9	286	5	1	1,364	10	1	
茅ヶ崎中央病院		387	2.6%				35	1	1	59	3	1	280	7		
寒川病院		297	2.0%				5	1		22		1	263	5		
管内その他の病院		10	0.1%							1			8	1		
湘南藤沢徳洲会病院		3,901	25.7%	3		1	246	27	20	631	10	38	2,762	162	1	
管外その他の病院		1,334	8.8%	2			86	28	8	90	4	22	813	279	2	

※令和4年から管内・管外病（医）院搬送人員とする。

事故種別不搬送理由

令和4年中

事故種別 \ 不搬送理由	合計	辞退 (到着前)	辞退 (到着後)	拒否	明ら かな 死亡	他車 (隊) 搬送	傷病 者な し	誤報・ いた ずら	その 他
合計	965	9	526	58	200	12	75	52	33
火災	46		8		3	2	29	4	
自然災害	0								
水難	19		4		4	5	1	3	2
交通	60		40	7		3	7	1	2
労働災害	0								
運動競技	0								
一般負傷	107	2	82	15		1	2	3	2
加害	18		12	2			3	1	
自損行為	27		5	1	17		2	1	1
急病	646	7	367	32	175	1	24	20	20
その他	42		8	1	1		7	19	6

出場件数 16,033件 不搬送件数965件 不搬送率 965 / 16,033 × 100 =6.0%

救急支援出動状況（消防隊が救急隊を支援するための出動）

令和4年中

出動種別	救急活動支援	ドクターヘリ支援	合計
出動件数	1422(64)	0	1422

() 内は消防隊がAEDを使用した件数

救助出動状況

令和4年中

区分 \ 事故種別	合計	火災	交通事故	水難事故	機械によ る事故	建物等によ る事故	ガス及び 酸欠事故	その他の 事故
出動件数	54	4	17	7	0	13	0	13
救出人員	46	6	15	8	0	12	0	5

救命講習会実施状況

	回数	受講者数	累計人数
平成6年度～平成29年度	2,409	77,422	77,422
平成30年度	212	6,743	84,165
令和元年度	208	6,106	90,271
令和2年度	—	—	90,271
令和3年度	147	3,274	93,545
令和4年度	253	5,593	99,138
合計	3,229	99,138	

※講習会には、普通救命講習(WEB講習)、応急手当講習、救命ジュニアコース、救命入門コース、上級救命講習及び普及員養成講習があります。

令和4年度救命講習会開催状況

	回数	受講者数
普通救命講習(1時間30分)	51	434
WEB講習(1時間)	29	246
応急手当講習	—	—
救命ジュニアコース	84	2,654
救命入門コース	69	2,141
上級救命講習(8時間)	—	—
普及員養成講習(24時間)	—	—
合計	253	5,593

※救命ジュニアコースは中学生が対象で、救命入門コースは小学生が対象です。

AED(自動体外式除細動器)設置状況

	市公共施設
令和4年度	126施設(3)

※()内は平成17年から令和4年の間でAEDを実際作動させた回数です。

市公共AED設置施設地区別一覧

126施設(163箇所) 令和4年12月現在

茅ヶ崎地区		所在地	設置個数
1	生きがい会館・シルバー人材センター	十間坂1-4-8	1
2	青少年会館	十間坂3-5-37	1
3	茅ヶ崎市体育館	十間坂3-6-5	1
4	梅田中学校	十間坂3-6-25	2
5	男女共同参画推進センターいこりあ	新栄町12-12	1
6	勤労市民会館	新栄町13-32	1
7	老人福祉センター	新栄町13-44	1
8	新栄町第二自転車駐車場	新栄町13-45	1
9	市役所本庁舎1・4・6階	茅ヶ崎1-1-1	3
10	市役所分庁舎2・6階	茅ヶ崎1-1-1	2
11	梅田第2児童クラブ(にじいろクラブ)	茅ヶ崎1-5-32	1
12	梅田児童クラブ(つくしんぼクラブ)	茅ヶ崎1-5-46	1
13	梅田小学校	茅ヶ崎1-6-1	2
14	総合体育館	茅ヶ崎1-9-63	1
15	市民文化会館	茅ヶ崎1-11-1	1
16	市民活動サポートセンター	茅ヶ崎3-2-7	1
17	茅ヶ崎市保険所	茅ヶ崎1-8-7	1
18	円蔵児童クラブ(すぎのこクラブ)	茅ヶ崎551-9	1
19	市立病院 エントランス・3・6階	本村5-15-1	3
20	茅ヶ崎駅前市民窓口センター	元町1-1	1
21	茅ヶ崎地区コミュニティセンター	元町10-33	1
茅ヶ崎南地区			
1	幸町自転車駐車場	幸町21-7	1
2	茅ヶ崎小学校	共恵1-10-23	2
3	茅ヶ崎児童クラブ(きかんしゃクラブ)	共恵1-10-70	1
4	茅ヶ崎公園野球場	中海岸3-3-11	1
5	高砂コミュニティセンター	中海岸1-2-42	1
6	茅ヶ崎公園体験学習センターうみかぜテラス	中海岸3-3-9	1
海岸地区			
1	美術館	東海岸北1-4-45	1
2	図書館	東海岸北1-4-55	1
3	海岸地区コミュニティセンター	東海岸北5-16-20	1
4	茅ヶ崎市南地区児童クラブ	東海岸南2-6-14	1
5	東海岸小学校	東海岸南4-10-1	2
6	第一中学校	東海岸南4-10-1	2
7	東海岸児童クラブ(マリンキッズクラブ)	東海岸南4-10-40	1
8	茅ヶ崎ゆかりの人物館	東海岸南6-6-64	1
南湖地区			
1	南湖会館	南湖4-6-1	1
2	西浜小学校	南湖6-5-8	2
3	南湖公民館	南湖6-15-1	1
4	西浜中学校	南湖6-15-3	2
5	老人憩の家 しおさい南湖	南湖6-15-13	1
6	西浜児童クラブ(いるか倶楽部)	南湖6-15-13	1
7	漁業協同組合	南湖6-12988	1
湘南地区			
1	中島中学校	中島1469-2	2
2	コミュニティセンター湘南	中島1670	1
3	浜見平保育園	浜見平11-1	1
4	ハマミーナ出張所	浜見平11-1	1
5	柳島スポーツ公園	柳島1300番地	1
6	柳島小学校	柳島1594	2
7	柳島記念館	柳島1900	1
8	柳島児童クラブ(どんぐりクラブ)	柳島2-6-54	1
9	柳島キャンプ場	柳島海岸1592番1先	1
鶴嶺東地区			
1	円蔵小学校	円蔵1-13-1	2
2	円蔵中学校	円蔵1-15-1	2
3	鶴嶺東コミュニティセンター	西久保180	1
4	浜之郷児童クラブ(なおよしクラブ)	西久保180	1
5	浜之郷小学校	浜之郷90	2
6	鶴嶺小学校	浜之郷477	2
7	鶴嶺中学校	浜之郷500	2
8	鶴嶺児童クラブ(ひまわりクラブ)	浜之郷603	1
9	茅ヶ崎市消防署	矢畑1280-3	1

注意事項

※施設によりAEDの機種は違いますが、基本的な使用方法はすべて同じです。

※施設により、閉庁日、夜間是不在となるため、防犯上施錠されるなどして対応出来ない場合があります。

鶴嶺西地区		所在地	設置個数
1	今宿小学校	今宿192	2
2	こどもセンター	今宿444-2	1
3	今宿鶴嶺児童クラブ	今宿1224-1	1
4	今宿児童クラブ(たんぼぼクラブ)	今宿1225-1	1
5	屋内温水プール	萩園820	1
6	環境事業センター(ゴミ処理場)	萩園836	1
7	環境事業センター(収集事務所)	萩園1058	1
8	老人憩の家 萩園いこいの里	萩園1215-4	1
9	鶴嶺公民館	萩園2028-55	1
10	鶴嶺西コミュニティセンター	萩園2360-1	1
11	萩園中学校	萩園2425	2
松林地区			
1	農業ふれあい広場	赤羽根1948	1
2	赤羽根中学校	赤羽根3030	2
3	松林児童クラブ(まつぼっくりクラブ)	松林2-16-32	1
4	室田児童クラブ(おおぞらクラブ)	松林3-5-33	1
5	松林ケアセンター	松林3-9-28	1
6	松林小学校	荻沼1-1-1	2
7	室田小学校	室田1-1-1	2
8	松林公民館	室田1-3-2	1
9	室田保育園	室田1-3-13	1
10	松林中学校	室田3-1-1	2
小和田地区			
1	YU-ZUルーム	赤松町13-68	1
2	小和田地区コミュニティセンター	小和田1-22-60	1
3	小和田児童クラブ(ピノキオクラブ)	小和田3-2-43	1
4	小和田小学校	小和田3-10-1	2
5	本宿町自転車駐車場	本宿町11-59	1
松浪地区			
1	辻堂駅前出張所	藤沢市辻堂2-2-14 テラス湘南	1
2	汐見台小学校	汐見台3-11	2
3	汐見台児童クラブ	汐見台3-11	1
4	松浪第2児童クラブ(このはクラブ)	出口町12-5-13	1
5	松浪コミュニティセンター	常盤町2-2	1
6	緑が浜児童クラブ(わんぱくクラブ)	富士見町2-13	1
7	松浪児童クラブ(おひさまクラブ)	富士見町2-13	1
8	松浪小学校	松浪1-1-61	2
9	小和田保育園	松浪1-8-4	1
10	松浪中学校	松浪2-6-47	2
11	小和田公民館	美住町6-20	1
12	緑が浜小学校	緑が浜1-1	2
浜須賀地区			
1	浜須賀小学校	白浜町3-1	2
2	浜須賀児童クラブ	白浜町3-24	1
3	つつじ学園	松が丘2-8-51	1
4	浜須賀中学校	松が丘2-8-54	2
5	浜須賀保育園	松が丘2-8-60	1
6	浜須賀会館	松が丘2-8-63	1
7	浜須賀第2児童クラブ(こなみクラブ)	松が丘2-11-16	1
湘北地区			
1	香川公民館	香川1-11-1	1
2	香川第2児童クラブ	香川1-30-51	1
3	香川小学校	香川1-33-1	2
4	香川自転車駐車場	香川4-43-3	1
5	香川保育園	香川4-46-1	1
6	香川駅前出張所	香川5-3-17	1
7	香川児童クラブ(てんとう虫クラブ)	香川1-30-59	1
8	鶴が台中学校	鶴が台2-7	2
9	鶴が台保育園	鶴が台10-8	1
10	鶴が台小学校	鶴が台12-1	2
11	学童保育所かぜの子くらぶ	鶴が台12-1	1
小出地区			
1	北陽中学校	下寺尾1660	2
2	芹沢スポーツ公園	芹沢430-3	1
3	小出支所	芹沢888	1
4	小出小学校	芹沢944	2
5	茅ヶ崎市斎場	芹沢1700	1
6	堤スポーツ広場	堤1316	1
7	老人憩の家 皆楽荘	堤1928-1	1
8	小出地区コミュニティセンター	堤1948-1	1
9	小出児童クラブ(にほんまつクラブ)	堤1967	1
10	茅ヶ崎市博物館	堤3786-1	1

茅ヶ崎市消防本部		代表番号 0467-82-1111	
消防総務課 fire_soumu@city.chigasaki.kanagawa.jp	総務担当	0467-85-9940	
	企画担当		
予防課 fire_yobou@city.chigasaki.kanagawa.jp	予防担当	0467-85-9943	
	査察指導担当		
	危険物担当		
警防救命課 fire_keibou@city.chigasaki.kanagawa.jp	警防担当	0467-85-9945	
	整備担当		
	救命担当		
指令情報課 fire_tsushin@city.chigasaki.kanagawa.jp	指令情報担当	0467-85-4591	
FAX		0467-85-3119 0467-85-1112 (指令情報課)	
茅ヶ崎市消防署			
消防指導課 fire_shidou@city.chigasaki.kanagawa.jp	消防指導担当	0467-85-4594	
	FAX	0467-85-7299	
本署警備第一課 本署警備第二課	本署	0467-85-4593	
	松林出張所	0467-52-1230	
小和田警備第一課 小和田警備第二課	小和田分署	0467-82-8300	
	鶴嶺出張所	0467-85-8811	
	海岸出張所	0467-83-3311	
寒川警備第一課 寒川警備第二課	寒川分署	0467-75-8000	
	小出出張所	0467-53-3004	
	宮山出張所	0467-75-8000	
災害情報案内 (テレホンガイド)	0467-82-2119	救急医療情報案内	0467-85-0119
ホームページアドレス	https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/		

<p>令和5年版 (令和4年度) 消防年報</p> <p>編集発行 茅ヶ崎市消防本部</p> <p>〒253-8686 神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎一丁目1番1号</p> <p>TEL 0467-85-9940 (ダイヤルイン)</p> <p>FAX 0467-85-3119</p> <p>ホームページ : https://www.city.chigasaki.kanagawa.jp/</p>
--